

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013001	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2D1・2D2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松本 知子 / Tomoko Matsumoto		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	松本 知子 / Tomoko Matsumoto		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	松本 知子 / Tomoko Matsumoto		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟12 / RoomA-12		
対象学生 (クラス等) / Object Student	2D1		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tmatsumoto niu.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	0956-20-5532 (長崎国際大学人間社会学部国際観光学科)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	質問は、授業中、授業の前後、もしくはEメール (tmatsumoto@niu.ac.jp) にて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	"映画「ブラダを着た悪魔」を用いて、映画のストーリーを楽しむ中で、話すための英文法を学び、依頼、称賛、反論など、様々な場面に応じた会話表現を学びます。具体的には、映画の中に出てくる重要単語や語句の意味を理解し、映画を視聴して、音読練習やロールプレイを行います。視聴後は、映画の内容に関連するトピックについてディスカッションを行い、映画の場面に基いた会話の続きを創作します。		
授業到達目標/Goal	<ol style="list-style-type: none"> 1. 英語を使用してのタスクを行うことができる。 2. 英語を使用して、様々な考えを伝えることができる。 3. 指示を出したり、従ったりすることができる。 4. 様々な話題について議論をすることができる。 5. 日常生活や将来の目標に関するトピックについて英語でコミュニケーションをとることができる。 		
授業方法 (学習指導法) /Method	教科書をベースとして、ペアもしくはグループで行うディスカッションやクラス全体での意見交換の機会も設け、主体的な参加を求めます。ただ映画を鑑賞してシナリオを読むだけでなく、実際に聞き取れているかどうかシナリオの聞き取り問題にチャレンジし、音読やロールプレイでしっかり声を出した後は、会話作文問題で日本語をすぐさま英語に直して言ってみるという具合に、豊富な練習メニューに取り組んでもらいます。		
授業内容/Class outline/Con	回目の授業で、成績評価・基準、授業の進み方の説明などについて、オリエンテーションをします。授業の2, 3回目にテキストのUnit1を行い、4回目からは、授業1回につき1 Unitずつ進みます。ペア・グループ活動がメインとなります。16回目に定期試験を実施します。なお、5回目にe-learning小テスト1回目、11回目にe-learning小テスト2回目を実施します。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業前には、重要単語や語句の意味の確認を辞書を用いて行い、授業後には、音読練習をして、場面に則した英語を少しでも多く身に付けてください。		
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	『ブラダを着た悪魔』で学ぶコミュニケーション英語/角山照彦, Simon Capper編著/松柏社/2,200円+税		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	成績評価は、定期試験(30%)、授業時に出される宿題を含む課題の成績(10%)、授業での質疑応答や会話練習などにおける積極的な取り組み(20%)、e-learning(40%)で行います。		
受講要件 (履修条件) /Requirements	授業前には、重要単語や語句の意味の確認を辞書を用いて行い、授業後には、音読練習をしておくこと。		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻、欠席、途中退室などをせず、積極的に授業に参加することを期待します。 ・授業前には、重要単語や語句の意味の確認を予習として行い、授業後には、音読練習をしてください。 ・辞書(電子辞書可)を持参の上、授業に臨んでください。 		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション 授業内容と評価方法等の説明、アンケートの実施
第2回	Unit 1, リスニング, ディクテーション, ロールプレイ, ディスカッション, 過去完了形, 別れ際の挨拶表現
第3回	Unit 1, リスニング, ディクテーション, ロールプレイ, ディスカッション, 過去完了形, 別れ際の挨拶表現
第4回	Unit 2, リスニング, ディクテーション, ロールプレイ, ディスカッション, 助動詞1, 依頼の表現
第5回	e-learning小テスト第1回目, Unit 3, リスニング, ディクテーション, ロールプレイ, ディスカッション, 関係代名詞1, 反論の表現
第6回	Unit 4, リスニング, ディクテーション, ロールプレイ, ディスカッション, 現在進行形, 困惑を示す表現
第7回	Unit 5, リスニング, ディクテーション, ロールプレイ, ディスカッション, 助動詞2, 聞き返す表現
第8回	Unit 6, リスニング, ディクテーション, ロールプレイ, ディスカッション, 分詞, 希望を伝える
第9回	Unit 7, リスニング, ディクテーション, ロールプレイ, ディスカッション, 仮定法, 驚きを示す表現
第10回	Unit 8, リスニング, ディクテーション, ロールプレイ, ディスカッション, 現在完了形, 確認する表現
第11回	e-learning小テスト第2回目, Unit 9, リスニング, ディクテーション, ロールプレイ, ディスカッション, 動名詞, 提案する表現 Peer review
第12回	Unit 10, リスニング, ディクテーション, ロールプレイ, ディスカッション, 受動態, 意思・予定を述べる表現
第13回	Unit 11, リスニング, ディクテーション, ロールプレイ, ディスカッション, 関係代名詞2, 称賛する表現
第14回	Unit 12, リスニング, ディクテーション, ロールプレイ, ディスカッション, 使役動詞, 丁寧に依頼する表現
第15回	Review, Unit1-12の総復習
第16回	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013002	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2E(英1)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟42 / RoomA-42		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	r_otsubo_hotmail.co.jp のメールで受け付けます。(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜 12:50 ~ 14:20		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	この授業はThe New York Times, The Los Angeles Timesなど英字新聞で取り上げられた、日本で起きている現象について、多角的視点から読み、理解を深める、読解力を鍛える授業です。		
授業到達目標/Goal	1. テキストの英文を辞書なしでも大意がつかめる。 2. 新聞記事の特徴をつかみ、記事の内容を掴むことができる。		
授業方法(学習指導法)/Method	この授業では、座学で基本文法を含む、基盤的な知識を学んでいきます。各トピックに対して自身の意見を述べる機会を設けますので主体的な参加を求めます。		
授業内容/Class outline/Con	全回、授業前半で日本で起きている現象について、英文読解をし、後半にT/F問題、Summary問題で理解の確認をします。また、各回のトピックについて、自身の意見を発表してもらいます。第16回目に定期試験を実施します。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	各課の授業前、予備知識としてのNotesをしっかりと読んで、授業に臨むこと。翌週の授業で前回の内容確認をするので、しっかりと復習をしておくこと。		
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	15 Things Happening in Japan 2 (松柏社) ¥1,950 + 税		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業内の取り組み(10%) + 定期試験(50%) + e-learning小テスト(3step・Power Words)(40%) = 合計100%のうち60%以上で合格とする。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細/Course Schedule			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
1回目	Introduction		
2回目	Hello Kitty Is Not a Cat		
3回目	From Base of Social Pyramid, Only Way Is Up		
4回目	The Complexities of Living Too Close to Tokyo		
5回目	Subaru's Hometown Transformed by Foreign Workers		
6回目	e-learning 小テスト1回目 Mount Fuji Has Long Been an Icon		
7回目	The Making of Asian America		
8回目	Cooperate Drama Series 'Shitamachi Rocket' Hits Close to Home		
9回目	Aiming for More Than Medals		

10回目	The Shinkansen Cleaning Theater
11回目	Green Shoots of Recovery
12回目	e-learning 小テスト2回目 Shigeru Mizuki, Influential Japanese Cartoonist, Dies at 93
13回目	Can Designers Help the Plight of Small Factories?
14回目	'Pokemon Go' Brings High Hopes for Boosting Economy
15回目	Using the Noodle to Gain Insight into Japanese Culinary Culture
16回目	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013003	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2E(英2)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟31 / RoomA-31		
対象学生 (クラス等) / Object Student	2E(英2)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2078 (教養教育事務室)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日 12時より		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	人間の資質やビジネスに関して書かれた優れた英文を熟読し、青年期にある学生の皆さんがこれから生きていくうえで大切な知恵や人生の指針について学ぶ。教養を高め、自己を磨く一助とする。また、ここで学んだ知識を将来の生き方に役立てられるよう、身に付ける。常に自分で考え、教養を深め、研鑽に努めることが、将来ビジネスマンを目指すことはもとより、人として、学生の皆さんには重要かつ必要不可欠です。 英語の長文を正確に意味を理解して、読めるようになる。総合的な英語全般の能力について学び、復習し、さらには向上させる。特に、文法事項とパラグラフ・リーディングに重点を置き、英文の読解力と理解度を深める。英文を「英語で」理解できるようになる。		
授業到達目標/Goal	人間の優れた資質について関心や知識を深め、また、それらを理解することができる。また、興味を持ち、自らの考えを持ち、説明することができる。英文の読解力を高め、意味を正確に読み取ることができる。総合的な英語力の養成をねらい、語句や文法事項の定着を図り、リーディングとリスニングの能力を伸ばすことができる。		
授業方法 (学習指導法) /Method	予習を充分に行ってきた上で、英文の内容についての意見を発表する。英文を精読し、理解度を確認し、読解の方法を指導する。語句や構文、文法事項に重点を置きながら、内容の正確な把握ができるようになる。テキストの練習問題により、説明と指導を行いながら、語彙と文法事項の定着を図り、また、リスニングの能力を養う。テキストのテーマについて、意見を述べ、或いは討論し、自らの考えを深める。テーマについては、様々な資料等を用いて紹介する。世界の様々な人物や出来事に関する関心や知識を深め、また、それらを理解することができる。また、興味を持ち、自らの考えを持ち、説明することができる。英文の読解力を高め、意味を正確に読み取ることができる。総合的な英語力の養成をねらい、語句や文法事項の定着を図り、リーディングとリスニングの能力を伸ばすことができる。		
授業内容/Class outline/Con	教材の内容は、読みやすく興味深いものである。毎回、十分な予習を前提とした上で、テーマについての考察を行う。 テキストの英文を精読や速読を行い、正確な理解を図るべく、文章の内容を確認していきながら、語句や文法事項、及び英文理解の方法や技術を指導する。本文の内容理解をチェックするための設問を解き、その中で語彙や文法事項、またリスニングの指導と解説をする。 あらかじめ英文を熟読し、音声を聴き、入念な準備をして臨んでください。 また、経済学部で学ぶにあたり、書物を多く読み、人格を高め深い教養を身に付けておきましょう。 今回のテーマが、自らの成長と将来の仕事や人生に必ずや役立つことと思います。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	毎回必ず英単語を調べ、英文テキストを読み、音声教材を聴き、問題を解いて、授業に臨むこと。授業後は改めてテキストを熟読し、疑問点がないように理解を確かなものにします。小テスト等で確認をしますので、予習・復習を徹底しましょう。		
キーワード/Key word	リーディング・スキルの向上 / 人間の資質 / ビジネス / 世界の様々な事象 / 心と人生を豊かに / 教養を高める		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	The Secret of Success 『プラス思考で生きる：成功の秘訣』 (小林純子：朝日出版社) 英和辞典 (電子辞書) を必携すること。 音声教材は、ホームページサイトよりダウンロードしてください。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験 50%、課外学習のE-learning 40% (3 Step, Power Words)、小テスト10%を基準とします。 定期試験を筆記で行います。 課外学習のe-learningに関しては、第1回目の授業の際に説明します。 また、受講中の活動や態度を非常に重視します。		
受講要件 (履修条件) /Requirements	授業には、全回出席することを期待します。授業には、必ず予習をして臨みましょう。		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	授業には必ず予習をして臨んでください。あらかじめ音声教材を聴き、英単語の意味を調べ、文章の大意を掴み、テキストの問題を解いておきます。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4月 7日	導入・授業内容の説明
第2回 4月 14日	Unit 1
第3回 4月 21日	Unit 2
第4回 4月 28日	Unit 3
第5回 5月 12日	Unit 4
第6回 5月 19日	Unit 4・5 【e-learning 小テスト 第1回目】
第7回 5月 26日	Unit 6
第8回 6月 2日	Unit 7
第9回 6月 9日	Unit 8
第10回 6月 16日	Unit 10
第11回 6月 23日	Unit 11
第12回 6月 30日	Unit 12・13 【e-learning 小テスト 第2回目】
第13回 7月 7日	Unit 12
第14回 7月 14日	Unit 14
第15回 7月 21日	Unit 15
第16回 8月 4日	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013004	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2E(英3)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	高橋 明香 / Takahashi Sayaka		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	高橋 明香 / Takahashi Sayaka		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	高橋 明香 / Takahashi Sayaka		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟43 / RoomA-43		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	sayaka.university gmail.com (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	sayaka.university gmail.com		
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日 12:10~12:30 (メールにて事前に連絡必要)		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	学生中心のアクティブラーニング型の授業です。今までインプットした単語や文法力などを存分に生かしアウトプットすることによって英語の総合力向上を目指します。		
授業到達目標/Goal	1・英語を発話することに慣れる 2・音読練習を通して単語力・発音・リスニング力を向上させる 3・グループワークを通して他のグループメンバーといかに協力しプレゼンテーションを成功の為に自ら考え実行に移す		
授業方法 (学習指導法) /Method	主にペア・グループ活動を行います。授業毎にペアを替え、多くのクラスメイトと英語でのコミュニケーションを体験してもらいます。また、プレゼンテーションを通して人前で話すことを経験し他の人と共に活動する大変さ、重要さ、楽しさを感じてもらいたいと思っています。		
授業内容/Class outline/Con	Reading, Listeningを通して単語量や知識を増やします。また、音読の練習を行い発音の練習も行います。 Speakingの時間は基本となる文法を復習しながら主にその文法を用いてSpeakingの練習をします。またランダムにトピックを出し、英会話の練習をします。 Group activityの時間はプレゼンに向けたグループ活動を行います。事前に原稿を作成しますので、ライティングの練習と捉え、一人およそ1分ぐらいの量の英作文を作ります。 16回目には定期試験を実施します。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業時に行う音読の練習を授業後にも行ってください。プレゼンテーション用の原稿に関しても期日までに作成終了するよう授業時間で終われない分は事後学習になります。また、英語環境を作るために英語で英語やドラマの鑑賞を積極的に行ってください。各自目指している英語の試験がある場合は問題集などに取り組みましょう。		
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	授業時にプリントを配布します		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	小テスト (10回実施) 10% / プレゼンテーショングループ評価 20% / 定期試験 20% / レポート提出 10% / e-learning 小テスト 40%		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	これからの学習、及び社会に出た後に英語を実際に使えるようにこの授業を通し練習をします。今まで学んできたリスニング力、語彙力、文法力を総合的に活用するよう試みてください。授業終了後に英語をアウトプットする事に慣れ、少しでも自信をつけてくれたら幸いです。全員、積極的に参加してください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 4/7	オリエンテーション / Speaking activity Group activity (グループ作成 + プレゼンテーマ決め)		
第2回 4/14	小テスト / Reading activity / Speaking activity Group activity (アウトライン + 担当決め)		

第3回 4/21	小テスト / Listening activity / Speaking activity Group activity (プレゼン準備)
第4回 4/28	小テスト / Reading activity / Speaking activity Group activity (プレゼン準備)
第5回 5/12	小テスト / Listening activity / Speaking activity Group activity (英文完成)
第6回 5/19	e-learning 小テスト1回目 / Speaking activity Group activity (proofread)
第7回 5/26	小テスト / Speaking activity / Reading activity Group activity (プレゼンリハーサル及び最終確認)
第8回 6/2	第1回 プレゼンテーション
第9回 6/9	小テスト Listening / Speaking activity Group activity (プレゼン内容決め)
第10回 6/16	小テスト Reading / Speaking activity Group activity (アウトライン+担当決め)
第11回 6/23	小テスト Listening / Speaking activity Group activity (プレゼン準備)
第12回 6/30	e-learning 小テスト2回目 / Speaking activity Group activity (英文完成)
第13回 7/7	小テスト / Speaking activity / Reading activity Group activity (proofread)
第14回 7/14	小テスト Reading / Listening activity Group activity (プレゼンリハーサル及び最終確認)
第15回 7/21	第2回 プレゼンテーション
第16回 7/28	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013005	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2F(英1)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	吉田 由美子 / Yumiko Yoshida		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	吉田 由美子 / Yumiko Yoshida		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	吉田 由美子 / Yumiko Yoshida		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟41 / RoomA-41		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	noribei07142007 hotmail.co.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師室		
担当教員TEL/Tel	noribei07142007 hotmail.co.jp		
担当教員オフィスアワー/Office hours	noribei07142007 hotmail.co.jp		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	"Reading skill の向上に重点的に取り組む。語彙・文法事項・文章構成のレトリック等に留意しつつ、Reading strategyに沿って速読力のアップ、さらには内容を十分に理解する精読も行う。また、時事英語を学びながら、語彙力の養成及び社会事象への関心を高めることを促す。"		
授業到達目標/Goal	"(1) TOEIC 400 ~ 450のレベルの英文を難なく読みこなす。 (2) 正確な内容理解のために、これまでに学習した基本文法を適用できる。"		
授業方法(学習指導法)/Method	テキストの内容及び設問に関して、ペアワークも含み進めていく。毎時間、読解・設問に関するワークシートを完成し、提出する。		
授業内容/Class outline/Con	"(1) English newsの記事を読み取り、key sentencesを暗唱。 (2) 語彙力・表現力の養成。 (3) テキストの読解"		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	指示された箇所の予習とquiz(小テスト)のための復習を確実に行うこと。		
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	For Your Information 3 Reading and Vocabulary Skills (Second Edition)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	e-learning小テスト(3step・PowerWords) 40%、課題・小テスト・授業参加度10%、期末試験50%		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細/Course Schedule			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	Course Outline (導入): 教材配布		
第2回	Unit 6 Chapter 1 Reading the Passage		
第3回	Unit 6 Chapter 1 Reading and Vocabulary Comprehension		
第4回	Unit 6 Chapter 2 Reading the Passage		

第5回	Unit 6 Chapter 2 Reading and Vocabulary Comprehension
第6回	e-learning 小テスト1回目 Unit 6 Chapter 3 Reading the Passage
第7回	Unit 6 Chapter 3 Reading the Passage
第8回	Unit 6 Chapter 3 Reading and Vocabulary Comprehension
第9回	Unit 7 Chapter 2 Reading the Passage
第10回	Unit 7 Chapter 2 Reading the Passage
第11回	Unit 7 Chapter 2 Reading and Vocabulary Comprehension
第12回	e-learning 小テスト2回目 Unit 7 Chapter 3 Reading the Passage
第13回	Unit 7 Chapter 3 Reading the Passage / Reading and Vocabulary Comprehension
第14回	Unit 8 Chapter 3 Reading the Passage
第15回	Unit 8 Chapter 3 Reading the Passage / Review
第16回	The Final Exam

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013006	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2F(英2)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤内 則光 / Fujiuti Norimitu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤内 則光 / Fujiuti Norimitu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	藤内 則光 / Fujiuti Norimitu		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟35(call1) / RoomC-35(call1)		
対象学生(クラス等) / Object Student	(2F1)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	fujiuchi nagasaki-gaigo.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	095-840-2000 (内線335)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	外語大335研究室にて随時・要確認		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	この授業では、伝達手段としての英語の基本的な技能と、特に読解能力と聴取能力の相関関係を解説した後、読解と聴解の能力を総合的に向上させる訓練を行う。最終的には、「読んで分かる英語」から「聞いて分かる英語」へと、受講生の英語力を向上させる。		
授業到達目標/Goal	英語のテレビ放送を聞いて内容を説明できる程度の英語運用能力の獲得を目的とする。正しくe-learningが行われ、予復習も適切である場合、CEFR A2レベルかそれ以上の習熟度に到達する予定である。		
授業方法(学習指導法)/Method	CALL教室の機材を適宜活用し、与えられた英語のテキストの聴解に音読を加えた訓練方式。		
授業内容/Class outline/Con	教科書は主教材と副教材の二種類を使用する。 授業開始当初は副教材を用い、基本的な英語の聴解とディクテーション、適宜発音指導を行い、採点結果を出席した証拠として回収するとともに、提出物として平常点に加算する。 主教材は、主に現代日本の時事に関するNHK BSのニュースを題材にしたDVD教材。第1回目のオリエンテーションにて受講生のリクエストを募り、以降、そのリクエストどおりに授業を進行させる。教科書にある英作文を課題として課し、提出させる。受講生は主教材付属のDVDを見て、事前に予習をすること。 授業の進行が明確に分かっているので、欠席者は次の授業の準備をすること。DVDを見る装置が自宅にない場合でも、図書館を利用するなどの方策を自分で考えること。教科書は設問に解答するだけでなく、本文の音読を予習や復習に取り入れること。1回視聴して内容を理解出来る程度の復習を前提にします。授業も最終試験も難しいので、常に復習を怠らないように。また、最終試験の評価割合が少ないので、時間外の学習を怠らないように。 定期試験 16回目開講時		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	主教材: What's on Japan 11(金星堂) 副教材: Campus Listening(成美堂)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	全て主教材より 定期試験40%(単語理解6%、本文内容ディクテーション 14%(部分点あり)、内容理解15%、課題英作文 5%(部分点あり)) 平常点20%(英作文提出と副教材解答結果提出) 課外学習のe-learning小テスト40%(3 Step CALL、PowerWords) 課外学習のe-learningに関しては第1回目の授業の際に説明します。		
受講要件(履修条件)/Requirements	教科書を購入し、発音記号が載っている英和辞典を必ず携帯して授業に臨むこと。		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての生が平等に教育を受ける機会確保するため修助げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TELL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	DVDを見て、放送を一通り音読で真似てみる程度の事前訓練をしてください。		
授業計画詳細/Course Schedule			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents		
第1回	4/6 オリエンテーション、座席決定、教科書販売、期末試験の仕様発表、講義の心得確認		

第2回	4/13 副教材 Unit 1、主教材 教科書 Unit 1、新章へ
第3回	4/20 副教材 Unit 3、主教材 教科書継続、または新章へ
第4回	4/27 副教材 Unit 4、主教材 教科書継続、または新章へ
第5回	5/11 副教材 Unit 5、主教材 教科書継続、または新章へ
第6回	5/18 副教材 Unit 6、主教材 教科書継続、または新章へ e-learning小テスト一回目
第7回	5/25 副教材 Unit 7、主教材 教科書継続、または新章へ
第8回	6/1 副教材 Unit 8、主教材 教科書継続、または新章へ
第9回	6/8 副教材 Unit 9、主教材 教科書継続、または新章へ
第10回	6/15 副教材 Unit 11、主教材 教科書継続、または新章へ
第11回	6/22 副教材 Unit 12、主教材 教科書継続、または新章へ
第12回	6/29 副教材 Unit 13、主教材 教科書継続、または新章へ e-learning小テスト二回目
第13回	7/6 副教材 Unit 14、主教材 教科書継続、または新章へ
第14回	7/13 副教材 Unit 21、主教材 教科書継続、または新章へ
第15回	7/20 副教材 Unit 24、主教材 教科書終了
第16回	8/3 定期試験 90分、提出物最終締め切り

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013007	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2F(英3)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	村岡 三奈子 / Muraoka Minako		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	村岡 三奈子 / Muraoka Minako		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	村岡 三奈子 / Muraoka Minako		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟24 / RoomA-24		
対象学生(クラス等) / Object Student	(2F3)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	muraoka_n-junshin.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師室		
担当教員TEL/Tel	095-846-0084		
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日昼休み または、muraoka_n-junshin.ac.jp にて随時		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	映画を教材として、場面や状況に応じた生きた英語表現を身につけることを目指す。		
授業到達目標/Goal	基本的構文および文法事項に留まらず、生きた英語表現や文化的知識を身につけることが出来る。		
授業方法(学習指導法)/Method	原則として、毎週、テキストを1章ずつ進めながら、英語の4技能をバランスよく学習する。		
授業内容/Class outline/Con	視聴覚教材を用いながら、ストーリーの内容を把握し、スクリプトの文法や英語表現に習熟する。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	予習課題として、基本語句を学習し、スクリプトを読んでおくこと。		
キーワード/Key word	English Communication		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Night at the Museum (SHOHAKUSHA)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	小テスト: 10% プレゼンテーション: 10% 定期試験: 40% 課外学習の e-learning: 40% (詳細は第1回目の授業で説明)		
受講要件(履修条件)/Requirements	特になし		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するために、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先: TEL: 095-819-2006 FAX: 095-819-2948 E-MAIL: support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	毎回、課題プリントを予習して臨んで下さい。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	4月13日: インタロダクション		
第2回	4月20日: 第1章		
第3回	4月27日: 第2章		
第4回	5月11日: 第3章		
第5回	5月18日: まとめ(1)		
第6回	5月25日: 第4章/e-learning1回目		
第7回	6月1日: 第5章		
第8回	6月8日: 第6章		
第9回	6月15日: 第7章		

第10回	6月22日：第8章
第11回	6月29日：まとめ(2)
第12回	7月6日：第9章/e-learning2回目
第13回	7月13日：第10章
第14回	7月20日：プレゼンテーション準備
第15回	7月27日：プレゼンテーション
第16回	8月3日：定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013008	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2E(英4)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟42 / RoomA-42		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	r_otsubo_hotmail.co.jp のメールで受け付けます。(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	金曜 12:50 ~ 14:20		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	この授業はThe New York Times, The Los Angeles Timesなど英字新聞で取り上げられた、日本で起きている現象について、多角的視点から読み、理解を深める、読解力を鍛える授業です。		
授業到達目標 / Goal	1. テキストの英文を辞書なしでも大意がつかめる。 2. 新聞記事の特徴をつかみ、記事の内容を掴むことができる。		
授業方法 (学習指導法) / Method	この授業では、座学で基本文法を含む、基盤的な知識を学んでいきます。各トピックに対して自身の意見を述べる機会を設けますので主体的な参加を求めます。		
授業内容 / Class outline / Con	全回、授業前半で日本で起きている現象について、英文読解をし、後半にT/F問題、Summary問題で理解の確認をします。また、各回のトピックについて、自身の意見を発表してもらいます。第16回目に定期試験を実施します。		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	各課の授業前、予備知識としてのNotesをしっかりと読んで、授業に臨むこと。翌週の授業で前回の内容確認をするので、しっかりと復習をしておくこと。		
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	15 Things Happening in Japan 2 (松柏社) ¥1,950 + 税		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業内の取り組み (10%) + 定期試験 (50%) + e-learning小テスト (3step・Power Words) (40%) = 合計100%のうち60%以上で合格とする。		
受講要件 (履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
1回目	Introduction		
2回目	Hello Kitty Is Not a Cat		
3回目	From Base of Social Pyramid, Only Way Is Up		
4回目	The Complexities of Living Too Close to Tokyo		
5回目	Subaru's Hometown Transformed by Foreign Workers		
6回目	e-learning小テスト1回目 Mout Fuji Has Long Been an Icon		
7回目	The Making of Asian America		
8回目	Corporate Drama Series 'Shitamachi Rocket' Hits Close to Home		
9回目	Aiming for More Than Medals		

10回目	The Shinkansen Cleaning Theater
11回目	Green Shoots of Recovery
12回目	e-learning小テスト2回目 Shigeru Mizuki, Influential Japanese Cartoonist, Dies at 93
13回目	Can Designers Help the Plight of Small Factories?
14回目	'Pokemon Go' Brings High Hopes for Boosting Economy
15回目	Using the Noodle to Gain Insight into Japanese Culinary Culture
16回目	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013009	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2E(英5)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟31 / RoomA-31		
対象学生 (クラス等) / Object Student	2E(英5)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2078 (教養教育事務室)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日 12時より		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	人間の資質やビジネスに関して書かれた優れた英文を熟読し、青年期にある学生の皆さんがこれから生きていくうえで大切な知恵や人生の指針について学ぶ。教養を高め、自己を磨く一助とする。また、ここで学んだ知識を将来の生き方に役立てられるよう、身に付ける。常に自分で考え、教養を深め、研鑽に努めることが、将来ビジネスマンを目指すことはもとより、人として、学生の皆さんには重要かつ必要不可欠です。英語の長文を正確に意味を理解して、読めるようになる。総合的な英語全般の能力について学び、復習し、さらには向上させる。特に、文法事項とパラグラフ・リーディングに重点を置き、英文の読解力と理解度を深める。英文を「英語で」理解できるようになる。		
授業到達目標/Goal	人間の優れた資質について関心や知識を深め、また、それらを理解することができる。また、興味を持ち、自らの考えを持ち、説明することができる。英文の読解力を高め、意味を正確に読み取ることができる。総合的な英語力の養成をねらい、語句や文法事項の定着を図り、リーディングとリスニングの能力を伸ばすことができる。		
授業方法 (学習指導法) /Method	予習を充分に行ってきた上で、英文の内容についての意見を発表する。英文を精読し、理解度を確認し、読解の方法を指導する。語句や構文、文法事項に重点を置きながら、内容の正確な把握ができるようになる。テキストの練習問題により、説明と指導を行いながら、語彙と文法事項の定着を図り、また、リスニングの能力を養う。テキストのテーマについて、意見を述べ、或いは討論し、自らの考えを深める。テーマについては、様々な資料等を用いて紹介する。世界の様々な人物や出来事に関する関心や知識を深め、また、それらを理解することができる。また、興味を持ち、自らの考えを持ち、説明することができる。英文の読解力を高め、意味を正確に読み取ることができる。総合的な英語力の養成をねらい、語句や文法事項の定着を図り、リーディングとリスニングの能力を伸ばすことができる。		
授業内容/Class outline/Con	教材の内容は、読みやすく興味深いものである。毎回、十分な予習を前提とした上で、テーマについての考察を行う。 テキストの英文を精読や速読を行い、正確な理解を図るべく、文章の内容を確認していきながら、語句や文法事項、及び英文理解の方法や技術を指導する。本文の内容理解をチェックするための設問を解き、その中で語彙や文法事項、またリスニングの指導と解説をする。 あらかじめ英文を熟読し、音声を聴き、入念な準備をして臨んでください。 また、経済学部で学ぶにあたり、書物を多く読み、人格を高め深い教養を身に付けておきましょう。 今回のテーマが、自らの成長と将来の仕事や人生に必ずや役立つことと思います。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	毎回必ず英単語を調べ、英文テキストを読み、音声教材を聴き、問題を解いて、授業に臨むこと。授業後は改めてテキストを熟読し、疑問点がないように理解を確かなものにします。小テスト等で確認をしますので、予習・復習を徹底しましょう。		
キーワード/Key word	リーディング・スキルの向上 / 人間の資質 / ビジネス / 世界の様々な事象 / 心と人生を豊かに / 教養を高める		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	The Secret of Success 『プラス思考で生きる：成功の秘訣』 (小林純子：朝日出版社) 英和辞典 (電子辞書) を必携すること。 音声教材は、ホームページサイトよりダウンロードしてください。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験 50%、課外学習のE-learning 40% (3 Step, Power Words)、小テスト10%を基準とします。 定期試験を筆記で行います。 課外学習のe-learningに関しては、第1回目の授業の際に説明します。 また、受講中の活動や態度を非常に重視します。		
受講要件 (履修条件) /Requirements	授業には、全回出席することを期待します。授業には、必ず予習をして臨みましょう。		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	授業には必ず予習をして臨んでください。あらかじめ音声教材を聴き、英単語の意味を調べ、文章の大意を掴み、テキストの問題を解いておきます。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4月 7日	導入・授業内容の説明
第2回 4月 14日	Unit 1
第3回 4月 21日	Unit 2
第4回 4月 28日	Unit 3
第5回 5月 12日	Unit 4
第6回 5月 19日	Unit 4・5 【e-learning 小テスト 第1回目】
第7回 5月 26日	Unit 6
第8回 6月 2日	Unit 7
第9回 6月 9日	Unit 8
第10回 6月 16日	Unit 10
第11回 6月 23日	Unit 11
第12回 6月 30日	Unit 12・13 【e-learning 小テスト 第2回目】
第13回 7月 7日	Unit 12
第14回 7月 14日	Unit 14
第15回 7月 21日	Unit 15
第16回 8月 4日	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/21		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013010	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2E(英6)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山田 健太郎 / Yamada Kentarou		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	山田 健太郎 / Yamada Kentarou		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	山田 健太郎 / Yamada Kentarou		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟13 / RoomA-13		
対象学生 (クラス等) / Object Student	2E6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-yamada sun.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業の前夜		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	リーディングとリスニングに重点をおきながら、英語の4技能(リーディング・ライティング・リスニング・スピーキング)を総合的に向上させることをめざす。		
授業到達目標/Goal	TOEIC500点以上の英語力		
授業方法 (学習指導法) /Method	DVD付きテキストを使用しリスニング力を鍛える。また英文エッセイの内容について英問英答で理解を確認し、読解のポイントをつかむ。英文を聞き取る練習として、英英辞典を使った単語クイズも行う。これとは別にTOEIC語法・読解の練習問題を毎回し、語法の知識と語彙の強化を図る。テキストに基づいたディクテーション・テストをするほか、課外学習(3 Step CALLとPowerwords)も組み入れてリスニング力・語彙力も強化する。		
授業内容/Class outline/Con	日本で活躍する様々な出身国の人々とのインタビューを素材としたテキストを使用する。文化の違いを知ると同時に、インタビューでよく使われる表現も学ぶ。毎回のクイズや毎回の内容についての英問英答に答えることで、英語で反応する力を身に付ける。またテキストの内容に関連した簡単なペアワークをすることで会話力を鍛える。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	『Working in Japan』 Cengage Learning David E. Bramley/中井弘一 『New Steps to Success in the TOEIC Test Grammar & Reading 550』 松柏社		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験(ディクテーションを含む)30%、中間テスト(ディクテーションを含む)15%、授業への参加度15%。課外学習のe-learning 40%(3 Step CALL、Powerwords)		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障害学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	予習状況や質問・応答など、授業の取り組みも評価として重要なファクターとなる。20分以上の遅刻は原則欠席評価とする。授業中の携帯操作等不真面目な態度は減点評価する。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	オリエンテーション(英英辞典の利用や、リスニング力向上のためのコツなど、英語学習全般について)		
第2回	Unit 1: Sales Can Be Like Acting TOEIC対策テキストDrill 1, 2		
第3回	Unit 2: Travel Opens Up the World TOEIC対策テキスト Drill 3, 4		
第4回	Unit 3: Love Sells Cars TOEIC対策テキスト Drill 5, 6, 7, 8		

第5回	Unit 4: Translating Is More Than Words TOEIC対策テキスト Drill 9, 10
第6回	Unit 5: Serve Up the Best Possible Service e-learning小テスト 1回目
第7回	Unit 6: Toast Your Success! TOEIC対策テキスト Drill 11, 12
第8回	Unit 7: Teaching Is Helping Others Perform Their Best TOEIC対策テキスト Drill 13, 14
第9回	中間テスト TOEIC対策テキスト Drill 15, 16
第10回	Unit 8: Build a Happy Life! TOEIC対策テキスト Drill 17, 18, 19, 20
第11回	Unit 9: Life Is Like Riding a Bicycle TOEIC対策テキスト Drill 21, 22
第12回	Unit 10: Trade Ideas for Positive Change e-learning 小テスト 2回目
第13回	Unit 11: Connect Workers With Companies TOEIC対策テキスト Drill 23, 24
第14回	Unit 12: Necessity Is the Mother of Invention TOEIC対策テキスト Drill 25, 26
第15回	Unit 13: What's the Recipe for Success TOEIC対策テキスト Drill 27, 28
第16回	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013011	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2G1 ~ 2G3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	谷川 晋一		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	谷川 晋一		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	谷川 晋一		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[多文化] 総合教育研究棟 3F 32番講義室		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	shintanigawa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	総合研究棟10階		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業時の口頭による申請とメールでの申請によって対応		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	英語4技能を学術的場面において活用する基礎的な訓練を行い、IELTS及びTOEFLを中心とした検定試験や英語での講義に対応できるような総合的な英語力を養成する。実際の検定試験や英語の講義で用いられる題材を用いて、情報を適確に理解し、効果的に読み手・聞き手に伝える方策について学習を行う。そして、それらを作文や発表に応用し、自分の意見や主張を英語で発信する訓練も行う。		
授業到達目標/Goal	<ul style="list-style-type: none"> ・検定試験や講義等の学術的場面で用いられる語彙や表現を着実に身につけ、自分自身で適切に用いることができるようになる。 ・文章構成やディスカッション、プレゼンテーションの基礎を正しく身につけ、自分自身で適切に用いることができるようになる。 ・自分自身の意見や主張を論理的にまとめ、他者に向けて正確に発信できるようになる。 		
授業方法 (学習指導法) /Method	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の冒頭では、予習・復習を兼ねた小テストや課題を実施する。 ・配布プリントを用いて、英語4技能について、総合的な学習を行う。 ・授業の最後では、作文の作成やグループ・ペアでの発表を行う。 		
授業内容/Class outline/Con			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	特定の教科書等は使用せず、プリント等の配布資料を用いる。参考書等は、講義中に提示する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	e-learning: 40% 授業への取り組み、小テスト・課題: 40% 中間・期末課題: 20%		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、すべての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、就学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理配慮の提供に取り組んでいる。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) に相談すること。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	原則として、全回出席をしなければ単位は成立しない。また、この授業では、予習・復習を前提とした出席と小テスト・課題を中心に、成績評価を行う。出席したとしても、予習・復習が不十分である場合には、必然的に、点数が低くなるため、その点に留意して、積極的に授業に取り組むこと。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	4月6日: オリエンテーション & 準備学習		
第2回	4月13日: 配布資料1		
第3回	4月20日: 配布資料2		
第4回	4月27日: 配布資料3		

第5回	5月11日：配布資料4
第6回	5月18日：e-learningテスト (1) & 配布資料5
第7回	5月25日：中間課題
第8回	6月1日：配布資料6
第9回	6月8日：配布資料7
第10回	6月15日：配布資料8
第11回	6月22日：配布資料9
第12回	6月29日：e-learningテスト (2) & 配布資料10
第13回	7月6日：配布資料11
第14回	7月13日：配布資料12
第15回	7月20日：期末課題

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 1
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013012	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2K(英1)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	廣江 顕 / Akira Hiroe		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟35(call1) / RoomC-35(call1)		
対象学生 (クラス等) / Object Student	(2T3)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	言語教育研究センター廣江研究室 (環境科学部1階)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2378		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにより随時受付		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	この授業を通して、英語を発信型言語のツールとして活用していく機会とする。		
授業到達目標/Goal	平易な英語を用いて自己紹介ができ、またある程度まとまった内容の英文を平易な英語で要約が素早く簡潔に行えるようになる。		
授業方法 (学習指導法) /Method	授業では、前半をTOEIC/TOEFL/IEALTSタイプの問題に準じたテストゼミを行い、その後、解答・解説を行う。後半では、プリント教材を用いて日本語・英語双方による要約を行う。また、数分程度で英語で自己紹介ができるよう、クラスの前で発表する訓練を行う。		
授業内容/Class outline/Con			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	expressing yourself in English, summary writing		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	プリント教材, 参考書等は授業時に指示する		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業時の予習チェック (20%), E-learning小テスト (40%), 定期試験 (40%)		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	Introduction, Sample Listening Test		
第2回	Listening 1, テキストUnit 3 (Fill-in-the-blanks summary)		
第3回	Listening 2, テキストUnit 5 (Questions&Answers in Japanese)		
第4回	Listening 3, テキストUnit 8(Fill-in-the-blanks summary)		
第5回	Listening 4, テキストUnit 11(Fill-in-the-blanks summary)		
第6回	e-learning小テスト(1) (約30分程度), テキストUnit 15(Fill-in-the-blanks summary)		
第7回	DVD教材(1), Dictation		
第8回	DVD教材(2), Dictation		
第9回	Listening 5, Email writing (1)		
第10回	Listening 6, Email Witing (2)		

第11回	Listening 7, Email writing (3)
第12回	e-learning小テスト(2), Email writing (4)
第13回	Listening 8, Email writing (5)
第14回	Listening 9, まとめ(1)
第15回	まとめ(2)
第16回	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 1
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013013	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2K(英2)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟23 / RoomA-23		
対象学生 (クラス等) / Object Student	2K(英2)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2078 (教養教育事務室)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日 2時30分より		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	<p>テキストの英文の内容は、皆さんの専門と関連が深いものであり、グローバル化と情報化の中で世界が直面する、最新の環境などに関する重要な問題を取り扱った、興味深い内容の英文を熟読し、環境科学に対する関心をさらに高め、知識を得、役立てる。ひいては、人間にとってどのような社会が健康的で望ましいかという問題を考察し、自分の考えを持つ。</p> <p>21世紀に生きる青年期にある学生の皆さんが、これから生きていくうえで大切な問題について、個人的な健康をはじめ、社会問題から地球規模の環境問題にまで発展させて学ぶ。</p> <p>英文を正確に意味を理解して読めるようになる。総合的な英語全般の能力について学び、復習し、さらには向上させる。特に、文法事項とパラグラフ・リーディングに重点を置き、英文の読解力と理解度を深める。英文を「英語で」理解できるようになる。</p> <p>フレーズ・リーディングという方法により、英語の理解度を高めると同時に、書く・話すための英文を作り上げる能力と技能を伸ばす。また、この方法を繰り返して練習することで、聴く力を養う。総合的な英語の技能を定着させ、さらに向上させる。また、英文法の復習を行い、英語の基礎及び応用力を身に付ける。</p>		
授業到達目標/Goal	<p>世界の健康と環境問題に対して関心を持ち、考えを深めることができる。自らの表現したいことを組み立てるためのスピーキングの基本的な能力を養い、さらに向上させる。英文を英語で理解し(読み・聴き)、英語で考えて英語を使う(話す・書く)能力の基礎を養成し、確かなものに行うことができる。発音の改善ができる。読解とリスニングの技術を高めることができる。文法の復習をし、基本が確かなものにし、応用ができるようになる。各自で目的を再認識し、英語の学習に対して、さらに意欲を持てるようになる。</p> <p>自らの健康に関心を持ち、環境問題に対する考察をさらに深める。</p>		
授業方法 (学習指導法) /Method	CDを用いながら、声に出して読む訓練を行い、話す能力へと発展させていく。発音の指導を行うので、積極的に活動に参加する。テキストの問題の詳細な解説をするので、理解を確かなものにする。英文読解の方法、及び文法事項を説明する。内容についての問題を提起する。		
授業内容/Class outline/Con	<p>リーディングの方法として、CDを聴きながら、リーディングの活動(スキミング、スキニング、フレーズ・リーディング、リピーティング)を行う。さらに、リスニングの指導をする。</p> <p>英文読解の方法を解説する。テキストの問題の解答について説明をする。</p> <p>毎回の授業には、必ず予習をして臨みましょう。英単語の意味を調べ、問題を解いておくこと。また、聴く・話すという能力は、毎日欠かさず練習しなくては向上しないので、テキスト付録のCDを用いて、自宅で予習と復習を必ず行うようにしましょう。自ら学習することが非常に重要な意味を持ちます。継続が大切であり、各自目標を定めて努力することを期待します。</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	毎回必ず英単語を調べ、英文テキストを読み、CDを聴き、問題を解いて、授業に臨むこと。授業後は改めてテキストを熟読し、疑問点がないように理解を確かなものに行います。小テスト等で確認をしますので、予習・復習を徹底しましょう。		
キーワード/Key word	リーディング / リスニング / 英文読解 / 英文法 / 世界の環境と健康問題 / 未来の健康的な社会についての考察		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Mindfulness: Developing Personal and Environmental Awareness 『これからの健康的な社会へ』 (円城寺康子ほか著: 南雲堂) (CD付き) 英和辞典 (電子辞書) を必携すること。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験 50%、e-learning 40%、小テスト 10% を基準とします。 定期試験を筆記で行います。 課外学習のe-learningに関しては、第1回目の授業の際に説明します。 また、受講中の活動や態度を非常に重視します。		
受講要件 (履修条件) /Requirements	授業には全回出席することを期待します。毎回必ず予習をしてCDを聴いてから臨みましょう。発声を伴う学習の際は、積極的に参加してください。		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	授業には必ず予習をして臨んでください。英単語の意味を予め調べておき、文章の大意をつかんでおきます。目標を定めて、たゆまぬ努力をしましょう。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4月10日	導入・授業内容の説明
第2回 4月17日	Unit 1
第3回 4月24日	Unit 2
第4回 5月1日	Unit 3
第5回 5月8日	Unit 4
第6回 5月15日	Unit 5 【e-learning 小テスト 第1回目】
第7回 5月22日	Unit 6
第8回 5月29日	Unit 7
第9回 6月5日	Unit 8
第10回 6月12日	Unit 9
第11回 6月19日	Unit 1 ~ 9の復習・まとめ
第12回 6月26日	Unit 11 【e-learning 小テスト 第2回目】
第13回 7月3日	Unit 12
第14回 7月10日	Unit 13
第15回 7月24日	Unit 15
第16回 8月7日	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 1
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013014	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2K(英3)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	ローン 悦子 / Lawn Etsuko		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	ローン 悦子 / Lawn Etsuko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	ローン 悦子 / Lawn Etsuko		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟36(call2) / RoomC-36(call2)		
対象学生(クラス等) / Object Student	(2K(英3))		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ローン 悦子 / etsukolawn hotmail.com (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業の前後、またはメールにて質問を受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	本授業では、大学や社会で必要とされる英語の基礎能力の習得を目指します。英語は、世界とつながるための有効なツールです。今後、英語を使えるようになると、あなたの世界はグローバル単位で大きく広がりますし、職業上でも様々なチャンスを得られる機会が増えることでしょう。本授業では、皆さんになかなか機会のない英語の「話す」「書く」のアウトプットの能力の向上を目指す活動に慣れ親しんでもらい、これまでの「知識としての英語」から実際に「使える」コミュニケーション能力を1つでも多く身につけてもらうことを目指します。		
授業到達目標/Goal	<ul style="list-style-type: none"> (1) 異文化について書かれたトピックの英文を要約できる。 (2) 与えられた写真(あるいは絵)を見て的確に英語で表現することができる。 (3) やや簡易な会話を聞いて要約できる。 (4) その会話の和訳を英訳できる。 (5) 与えられたトピックについて3分間会話を続けることができる。 (6) 洋画を英語音声、英語字幕で視聴し、内容をある程度理解することができる。 (7) 洋画のある映像の発音、イントネーション、間等を練習し、ネイティブにより近い発音で音読できる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<p>授業では、上記の目標を達成するために必要な表現・スキルの説明と演習をします。さらに授業内容を定着するために、ほぼ毎レッスンLACSを使って小テストを行います。テキストをベースに基礎的なコミュニケーションに役に立つような表現を学習していきます。また、新しい語彙、表現力を増やすためにネイティブスピーカーの生活圏にある素材を用いた教材、洋画(DVD視聴)を使用し、Readers' theater(朗読劇)などの活動を通して日本人学習者の苦しいイントネーション、単語のつながり方、間の取り方などの改善を図り、ペアワーク、グループワークをより多く取り入れて授業を進めていきます。英語圏の文化、習慣の違いにも触れていきます。</p> <p>1回の授業は、以下の流れで進めて行きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) LACSによる小テスト (2) テキストを使用した演習(グループワーク、Readers' theater等の活動、あるいは配布物による学習を含む) (3) 3分間(フリーorトピック)トーク 録音 評価 (4) 洋画視聴(5分程度) <p>提出されたグループワークは、添削評価して返却します。</p>		
授業内容/Class outline/Con	<p>第1回のオリエンテーションの授業では、授業で扱う内容や学習方法、評価方法などを説明します。授業は、演習形式で行います。授業では、眠ったボキャブラリー&表現を「使える」英語へと変えるために、受講生には、ペアワーク、グループワークを通して出来る限りアウトプット能力を高めるためにスピーキング&ライティングなどの機会を設けます。特に、スピーキングの明瞭さを向上させるために、DVDの視聴、補助教材も適宜使用しReaders' theater(朗読劇)などの活動を通して、イントネーション、間の取り方などに焦点をあてて練習していきます。また、スピーキングの弱点を克服するために、自分の会話を録音して接続表現、学習した表現が適切に使われているか等確認しながら練習していきます。会話の練習を何度も繰り返すことにより、日本語と英語の発想の違いなどを体感してほしいと思います。テキスト付属のSelf-study CD-ROMを使用し予習、復習をして授業に臨んで下さい。また、本授業では、e-learning教材を課外学習として取り組んでもらいます(評価40%)。</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	各自テキスト付属のCD-ROM等を使用し予習、復習をして授業に臨んで下さい。		
キーワード/Key word			

教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書としてJack C. Richards・David Bohlke 著 『Four Corners 3 Student 's Book B with Self -study CD-ROM』 Cambridge University Press - ISBN:978-0-521-12754-7を使用します。 *第1回目の授業までに、必ず生協の販売コーナーで各自購入して下さい。
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験20%、授業中の発表及び積極的な姿勢、小テスト、グループワーク、Readers' theater 40%、課外学習のe-learning 小テスト40%(3 Step Call System, Power Words)を総合的に判断します。
受講要件(履修条件)/Requirements	教科書、英語辞典(電子辞書可)を毎回持参、また毎回授業に出席すること(時間厳守)。 学習する内容は、きちんと予習、復習すること!
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	英語が話せる(使える)と世界(チャンス)が広がります。今できることをどんどんトライして下さい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4月10日	オリエンテーション、授業の進め方、Self-introduction、DVD視聴(2回目以降も継続的に視聴)
第2回 4月17日	テキストRelationships
第3回 4月24日	Relationships (G/W)
第4回 5月1日	Relationships
第5回 5月8日	Readers' theater , e-learning復習他
第6回 5月15日	1回目e-learning 小テスト(3step, Power words), Relationships
第7回 5月22日	Environment
第8回 5月29日	Environment (G/W)
第9回 6月5日	Environment
第10回 6月12日	Readers' theater , Environment
第11回 6月19日	On Vacation, e-learning復習他
第12回 6月26日	2回目e-learning 小テスト(3step, Power words), On Vacation
第13回 7月3日	On Vacation (G/W)
第14回 7月10日	On Vacation Review
第15回 7月24日	Review
第16回 7月31日	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/25		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013015	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2L(英1)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	上村 俊彦 / Uemura Toshihiko		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	上村 俊彦 / Uemura Toshihiko		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	上村 俊彦 / Uemura Toshihiko		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟23 / RoomA-23		
対象学生 (クラス等) / Object Student	2L1		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yandi_sun.ac.jp (メールを送信する際は @に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控え室		
担当教員TEL/Tel	長崎県立大学代表(095)-813-5500		
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日 1, 2時限目休み時間		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	多様なトピックをカバーする英文テキストやその学習リソースを用いて、Common European Frame of References of Languages (CEFR) B1~B2レベルの英語運用能力のトレーニングをおこなう		
授業到達目標/Goal	CEFR B1~B2レベルの英語運用能力(特に英文テキスト読解、リスニング力)の習熟をはかる。		
授業方法(学習指導法)/Method	Reading:教材テキスト、プリント教材を用いた多読(Shadowing含む)演習/Listening:教材テキストのリスニング演習/Speaking:英文テキストの音読演習/Writing:B1~B2レベルの語彙・文法演習を兼ねた英文ライティング。		
授業内容/Class outline/Con	教材テキスト、配布プリント(教材音声スクリプト等)、教材DVDコンテンツを用いたクラス活動をおこなう。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	毎回、前回学習の教材テキストコンテンツに関するリスニング演習を行う。また、クラス内で英文テキストの音読演習をおこなうので、課外で教材音源を用いた音読のトレーニングをおこなうこと。		
キーワード/Key word	CEFR B1~B2		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Douglas, N. & Bohlike, D. (2015) Reading Explorer 2nd ed. 3 (Cengage Learning)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	40% 大学指定学習課題(e-learning小テスト(3step CALL System, Power Words)) 60% 教材テキスト(必ず中間、期末試験を受けること)		
受講要件(履修条件)/Requirements	大学指定のクラス所属学生、履修登録時に受講が認められた学生のみ受講可。		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)	NGL.Cengage.com/readingexplorer		
学生へのメッセージ/Message for students	毎回のクラスでは、紙版、電子辞書、スマートフォンアプリの英々辞典、英和辞典(詳細、初回)が利用可。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
1回目	Orientation (Online Workbookの利用、音読の仕方)		
2回目	Unit 1. Sport and fitness		
3回目	Unit 2. Skin deep		
4回目	Unit 3. Animals in danger		
5回目	Unit 4. Violent earth		
6回目	Midterm review (Midterm quiz) e-learning小テスト1回目		
7回目	Unit 5. Islands and beaches		
8回目	Unit 6. Success and failure		
9回目	Unit 7. Global addictions		

10回目	Unit 8. Epic engineering
11回目	Unit 9. Far out e-learning小テスト2回目
12回目	Unit 10. All in the mind
13回目	Unit 11. Art and life
14回目	Unit 12. Medical challenges
15回目	Review of the study

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/25		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013016	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2L(英2)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松田 雅子 / Matuda Masako		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	松田 雅子 / Matuda Masako		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	松田 雅子 / Matuda Masako		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟35(call1) / RoomC-35(call1)		
対象学生 (クラス等) / Object Student	教育学部 (2L2)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hijimasako yahoo.co.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	水3		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	英語リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの4技能の向上を図ります。		
授業到達目標/Goal	英語の音の基本を学び、シャドウイング演習を行い、スムーズな英語のコミュニケーションが行える力をつけます。 自分について、身近な事からについて、発信できる英語力をつけます。		
授業方法 (学習指導法) /Method	演習形式で行います。ペアワークとグループワークをしますので、欠席しないようにしてください。インターネットを使って活動を行い、テキストの音読やパートナーとの読み合わせを行います。		
授業内容/Class outline/Con	<p>テキストとワークブックを使用して、リーディング、スピーキングの練習をします。インターネットの動画を利用して、モチベーションを高めます。大学のe-learning 教材を活用し、基礎力を養成します。</p> <p>授業内容-1回 オリエンテーション、教科書Unit 1、e-learning 授業内容-2回 教科書 Unit 2、Workbook 1、e-learning 授業内容-3回 教科書 Unit 3、Workbook 2、e-learning 授業内容-4回 教科書 Unit 4、Workbook 3、e-learning 授業内容-5回 教科書 Unit 5、Workbook 4、e-learning 授業内容-6回 教科書 Unit 6、Workbook 5、e-learning、e-learning小テスト1回目 授業内容-7回 教科書 Unit 7、Workbook 6、e-learning 授業内容-8回 教科書 Unit 8、Workbook 6、e-learning 授業内容-9回 教科書 Unit 9、Workbook 7、e-learning 授業内容-10回 教科書 Unit 10、Workbook 7、e-learning 授業内容-11回 教科書 Unit 11、Workbook 8、e-learning、e-learning小テスト2回目 授業内容-12回 教科書 Unit 12、Workbook 8、e-learning、小テスト 授業内容-13回 教科書 Unit 13、Workbook 9、e-learning 授業内容-14回 教科書 Unit 14、Workbook 9、e-learning 授業内容-15回 教科書 Unit 15、Workbook 10、e-learning 授業内容-16回 期末試験</p>		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	e-learning を行う、 ワークブックのスピーチを完成させる		
キーワード/Key word	リピーティング、シャドウイング、音読		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	映画英語の聞き取り方、開文社、Openvoice Workbook Intermediate, Kaigai Connection		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、e-learning 40% (3step Call System, Power Words), 授業中の発表10%		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		

備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	シャイネスを打ち破り、元気に英語の勉強をしましょう

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/25		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013017	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2L(英3)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	吉田 由美子 / Yumiko Yoshida		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	吉田 由美子 / Yumiko Yoshida		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	吉田 由美子 / Yumiko Yoshida		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟44 / RoomB-44		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	noribei07142007_hotmail.co.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Laboratory	非常勤講師室		
担当教員TEL / Tel	noribei07142007@hotmail.co.jp		
担当教員オフィスアワー / Office hours	noribei07142007@hotmail.co.jp		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	最新の話題、新聞記事、ジャーナル、ブログ、インタビューなど様々な文章スタイルを読みこなしながら、語彙力の強化とともに、読解力向上に役立つReading Fluencyの習得に努める。		
授業到達目標 / Goal	"(1) TOEIC500 ~ 550程度の読解問題を解くことができる。 (2) 語彙力の強化により、内容を的確に把握し、読解のスピードを上げる。 (3) Reading Strategyを使いながら、システマティックに読解力の向上を目指す。"		
授業方法 (学習指導法) / Method	テキストの内容及び設問に関して、ペアワークを含めて進めていく。毎時間、読解・設問に関するワークシートを完成し、提出する。		
授業内容 / Class outline / Con	"(1) English newsの記事を読み取り、key sentencesを暗唱。 (2) 語彙力・表現力の養成。 (3) テキストの読解"		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	指示された箇所の予習とQuiz (小テスト) のための復習を確実にすること。		
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	Active Skills for Reading : Book 3		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	e-learning 小テスト (3step/PowerWords) 40% 課題・小テスト・授業参加度 10% 期末テスト 50%		
受講要件 (履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	Course Outline (導入): 教材配布		
第2回	Unit 1 Chapter 1 Reading the Passage		
第3回	Unit1 Chapter 1 Reading and Vocabulary Comprehension		

第4回	Unit 2 Chapter 21 Reading the Passage
第5回	Unit 2 Chapter 2 Reading and Vocabulary Comprehension
第6回	e-learning 小テスト1回目 Unit 3 Chapter 1 Reading the Passage
第7回	Unit 3 Chapter 1 Reading the Passage
第8回	Unit 3 Chapter 1 Reading and Vocabulary Comprehension
第9回	Unit 5 Chapter 2 Reading the Passage
第10回	Unit 5 Chapter 2 Reading and Vocabulary Comprehension
第11回	e-learning 小テスト2回目 Unit 10 Chapter 1 Reading the Passage
第12回	Unit 10 Chapter 1 Reading the Passage
第13回	Unit 10 Chapter 1 Reading and Vocabulary Comprehension
第14回	Unit 10 Chapter 2 Reading the Passage
第15回	Review and Discussion
第16回	The Final Exam

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013018	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2L(英4)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟32 / RoomA-32		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	r_otsubo_hotmail.co.jp のメールで受け付けます。(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜 12:50 ~ 14:20		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	この授業では、英語の発音の特徴を理解し、英語を聞き取る力を養います。また、学習した発音の特徴を含む会話音声でさらなるリスニング力を養います。基礎文法の確認をしながら英文を正確に読む読解力も養います。		
授業到達目標/Goal	1. 英語の発音の特徴がわかる。 2. 英語の発音の特徴を説明することができる。 3. 学習した英語の発音の特徴を使うことができる。		
授業方法(学習指導法)/Method	この授業では、座学で英語の発音の特徴を学んでいきます。各トピックに対して自身の意見を述べる機会を設けますので主体的な参加を求めます。		
授業内容/Class outline/Con	全回、授業の前半で英語の発音の特徴を学習します。ペアワークを通して発音の定着を図ります。後半では、基本文法の確認を行いながら英文を正確に読む力をつけていきます。第16回目に定期試験を実施します。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業内では、発音の実践を行いますので、TARGET!の部分は授業前に目を通しておくこと。定着を図るため、実践練習で学んだものをしっかりと復習すること。		
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Target! intermediate (金星堂) ¥2,000+税		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業内での取り組み(10%) + 定期試験(50%) + e-learning小テスト(3step・Power Words)(40%) = 合計100%のうち60%以上で合格とする。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
1回目	Introduction		
2回目	Let's Clean Up!		
3回目	Human Society		
4回目	Express Yourself with Emoji!		
5回目	Good Sleep, Good Health		
6回目	e-learning 小テスト1回目 Job Interview Success		
7回目	Dress Your Own Way		
8回目	New Ways to Travel		
9回目	Sports Anytime, Anywhere		

10回目	How Do You Enjoy Music?
11回目	Choose What Color to Paint
12回目	e-learning 小テスト2回目 The Future of Food
13回目	To Gain Experience in Business
14回目	Science We Should Know
15回目	Apps That Change Your Life
16回目	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013019	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2L(英5)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山崎 祐一 / Yuichi Yamasaki		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	山崎 祐一 / Yuichi Yamasaki		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	山崎 祐一 / Yuichi Yamasaki		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟31 / RoomA-31		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yamasaki_sun.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	yamasaki@sun.ac.jp		
担当教員オフィスアワー/Office hours	yamasaki@sun.ac.jp		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	異文化理解に関する問題を数多く取り上げ、リスニングとスピーキングを中心とした英語運用能力を強化しつつ、外国語習得に必要な不可欠な目標言語圏の文化的背景を学ぶ。		
授業到達目標/Goal	コミュニケーション活動を通して、実用的、且つ斬新な英語表現を習得する。また、英語圏の文化、地理、日常生活について知見を広めていく。英語圏における行動様式を、英語圏に住む人々の意識や価値観に強く訴える性質を有するものとして観察し、その中に見ることができる英語圏と日本における文化や思想の違いについて理解する。また、日本人にとって困難な英語の発音を、日本語との比較を通して解説し、その習得を目指す。		
授業方法 (学習指導法) /Method	リスニングとスピーキングを組み合わせながら、音のつながりや脱落など、英語の発音の練習をする。英語圏の大都市で日本人が実際に現地の人々と遭遇し、語り合っていくという設定のもとで、英語圏での経験や出来事を英語で聞き、実際に英語で対話練習をする。		
授業内容/Class outline/Con	様々な英語表現を含む文章を聞き、未知の英語表現を各話題の内容に沿った形でそれぞれの意味を推測していく。また、英語圏と日本における思考様式の違いを通して、それぞれの文化的な背景についても考える。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	毎回の予習復習として、会話表現を音読し暗記する。また、英語圏文化の特徴について指定の章を読んでおく。		
キーワード/Key word	異文化間コミュニケーション、スピーキング、リスニング、発音		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	英会話の教科書 (Jリサーチ出版)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	e-learning小テスト(3step CALL, Power Words) 40%Midterms 20%, Final Exam 20%, Class Participation 20%		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ /Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	遅刻・欠席に注意してください。英語や異文化について楽しく学びましょう!		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	英語の音声システム (日本語との比較と発音練習)		

第2回	初対面のあいさつ、自己紹介
第3回	別れのあいさつ・久しぶりに会う
第4回	お礼を言う・謝る
第5回	ほめる・誘う
第6回	e-learning小テスト1回目、中間テスト
第7回	お悔やみ
第8回	人間関係は対等・まず結論ありき
第9回	日本流「謙虚さ」から生じる誤解・非言語メッセージ
第10回	色の表現・語順はやっかいだ
第11回	そのカタカナ英語、通じない!
第12回	e-learning小テスト2回目、中間試験
第13回	曖昧表現・間接表現
第14回	謙讓表現・丁寧さを出すノウハウ
第15回	まとめ
第16回	期末試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013020	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2L(英6)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	高橋 明香 / Takahashi Sayaka		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	高橋 明香 / Takahashi Sayaka		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	高橋 明香 / Takahashi Sayaka		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟42 / RoomA-42		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	sayaka.university@gmail.com (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	sayaka.university@gmail.com		
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日 12:10~12:30 (メールにて事前に連絡必要)		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	学生中心のアクティブラーニング型の授業です。今までインプットした単語や文法力などを存分に生かしアウトプットすることによって英語の総合力向上を目指します。		
授業到達目標/Goal	1・英語を発話することに慣れる 2・音読練習を通して単語力・発音・リスニング力を向上させる 3・グループワークを通して他のグループメンバーといかに協力しプレゼンテーションを成功の為に自ら考え実行に移す		
授業方法 (学習指導法) /Method	主にペア・グループ活動を行います。授業毎にペアを替え、多くのクラスメイトと英語でのコミュニケーションを体験してもらいます。また、プレゼンテーションを通して人前で話すことを経験し他の人と共に活動する大変さ、重要さ、楽しさを感じてもらいたいと思っています。		
授業内容/Class outline/Con	Reading, Listeningを通して単語量や知識を増やします。また、音読の練習を行い発音の練習も行います。 Speakingの時間は基本となる文法を復習しながら主にその文法を用いてSpeakingの練習をします。またランダムにトピックを出し、英会話の練習をします。 Group activityの時間はプレゼンに向けたグループ活動を行います。事前に原稿を作成しますので、ライティングの練習と捉え、一人およそ1分ぐらいの量の英作文を作ります。 16回目には定期試験を実施します。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業時に行う音読の練習を授業後にも行ってください。プレゼンテーション用の原稿に関しても期日までに作成終了するよう授業時間で終われない分は事後学習になります。また、英語環境を作るために英語で英語やドラマの鑑賞を積極的に行ってください。各自目指している英語の試験がある場合は問題集などに取り組みましょう。		
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	授業時にプリントを配布します		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	小テスト (10回実施) 10% / プレゼンテーショングループ評価 20% / 定期試験 20% / レポート提出 10% / e-learning 小テスト 40%		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	これからの学習、及び社会に出た後に英語を実際に使えるようにこの授業を通し練習をします。今まで学んできたリスニング力、語彙力、文法力を総合的に活用するよう試みてください。授業終了後に英語をアウトプットする事に慣れ、少しでも自信をつけてくれたら幸いです。全員、積極的に参加してください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	オリエンテーション / Speaking activity Group activity (グループ作成 + プレゼンターマ決め)		
第2回	小テスト / Reading activity / Speaking activity Group activity (アウトライン + 担当決め)		

第3回	小テスト / Listening activity / Speaking activity Group activity (プレゼン準備)
第4回	小テスト / Reading activity / Speaking activity Group activity (プレゼン準備)
第5回	小テスト / Listening activity / Speaking activity Group activity (英文完成)
第6回	小テスト / Reading activity / Speaking activity Group activity (proofread) e-learning小テスト1回目
第7回	Speaking activity Group activity (プレゼンリハーサル及び最終確認)
第8回	第1回 プレゼンテーション
第9回	小テスト Listening / Speaking activity Group activity (プレゼン内容決め)
第10回	小テスト Reading / Speaking activity Group activity (アウトライン+担当決め)
第11回	小テスト Listening / Speaking activity Group activity (プレゼン準備)
第12回	小テスト Reading / Speaking activity Group activity (英文完成) e-learning小テスト2回目
第13回	Speaking activity Group activity (proofread)
第14回	小テスト Reading / Speaking activity Group activity (プレゼンリハーサル及び最終確認)
第15回	第2回 プレゼンテーション
第16回	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 1
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/23		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013021	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2M(英1)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟35(call1) / RoomC-35(call1)		
対象学生 (クラス等) / Object Student	(2M2)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	t-nishi nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel	095-819-2095		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日12:50~13:30 他は、only by appointment		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	基礎的な英語運用能力を高めることを授業のねらいとする。特に、音声言語によるコミュニケーション能力向上を目指す。また、リスニング教材・リーディング教材として医学英語にふれる。		
授業到達目標/Goal	授業を通して、種々の速読のスキル、リスニングストラテジー、英語によるコミュニケーション活動に慣れ、基礎的なコミュニケーション能力を身につけることを目標とする。また、基礎的な医学英語に関わる語彙、表現を身につける。		
授業方法 (学習指導法) /Method	授業の前半では、日本人学習者が抱えるリスニング上の問題点を理解する訓練、速読の訓練、表現力を養うPlain Englishによる表現練習を行う。授業の後半では、前半で行う訓練を発展させた authenticな教材・題材を用いた訓練を行う。英語音声学・応用言語学・言語学等の知見を取り入れ、ペアワークやインフォメーションギャップを用いたコミュニケーション活動を中心に行う。医学的な話題を扱った英字新聞記事を速読する。		
授業内容/Class outline/Con	英語の獲得をスキルの獲得ととらえて、スキル獲得のための訓練を様々な手法を用いて行う。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	Reading and listening strategies		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Medical English Clinic (センゲージラーニング)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	評価は、e-learning学習(3Step Listening + Power Words)(40%)、小テスト(50%)、積極的な授業への参加(10%)等を総合的に判断する。e-Learning学習は、2回のテストでもって学習を評価する。e-learning小テスト: 1回目 11/6~11/10, 2回目 12/18~12/22の授業日に実施 Power Wordsの小テストは、e-learning学習の小テストに組み込まれます。Power Wordsはレベルを一つ上げる学習を10%とする。 小テストは、原則、医学英語表現を対象として毎回行う。		
受講要件 (履修条件) /Requirements	毎回、復習を行うこと。		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	実施される医学英語の小テストに備えた準備をすること。授業で紹介される聞き取りのこつ等を配布される電子化教材を用いて必ず復習すること。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	第1回 オリエンテーション 授業の進め方、及び授業で取り上げるスキルの概要説明		
第2回	第2回 英語のリズム(1), 速読(phrase reading)とペアワーク(1), 医者と患者の会話(1)		
第3回	第3回 Voice Aerobics, 医者と患者の会話(2)		

第4回	第4回 リズムユニットの理解とシャドーイング(1), 医者と患者の会話(3)
第5回	第5回 リズムユニットの理解とシャドーイング(2), 医者と患者の会話(4)
第6回	第6回 弱く発音される音, 医者と患者の会話(5)
第7回	第7回 インフォメーションギャップによるペアワーク(1), 映画による聞き取り(1),
第8回	第8回 聞こえなくなる音, 医者と患者の会話(5), 速読(2)
第9回	第9回 インフォメーションギャップによるペアワーク(2), 医者と患者の会話(6)
第10回	第10回 グループによるディスカッション(1), 速読(3)
第11回	第11回 なくなる音, 医者と患者の会話(7), 速読(4)
第12回	ひとつになる音, インフォメーションギャップによるペアワーク(3)
第13回	第13回 つながる音, 医者と患者の会話(8), 速読(5)
第14回	第14回 医者と患者の会話(9), 速読(6) まとめ Retellingとsummarizing, semantic mapを用いた学習
第15回	まとめ
第16回	

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 1
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/23		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013022	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2M(英2)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松田 雅子 / Matuda Masako		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	松田 雅子 / Matuda Masako		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	松田 雅子 / Matuda Masako		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟36(call2) / RoomC-36(call2)		
対象学生(クラス等) / Object Student	2M英2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hijimasko@yahoo.co.jp		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにより随時受け付ける		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	英語リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの4技能の向上を図ります		
授業到達目標/Goal	英語の音の基本を学び、シャドウイング演習を行い、スムーズな英語のコミュニケーションが行える力をつけます。また、自分について、身近な事柄について、発信できる英語力をつけます		
授業方法(学習指導法)/Method	演習形式で行います。ペアワークとグループワークをしますので、欠席しないようにしてください。インターネットを使って活動を行い、テキストの音読やパートナーとの読みあわせを行います。		
授業内容/Class outline/Con	1回目 オリエンテーション、教科書Unit 1, e-learning 2回目 Unit 2, Workbook 1, e-learning 3回目 Unit 2, Workbook 2, e-learning 4回目 Unit 3, Workbook 2, e-learning 5回目 Unit 3, Workbook 3, e-learning 6回目 Unit 4, Workbook 3, e-learning 7回目 Unit 4, Workbook 4, e-learning 8回目 Unit 5, Workbook 4, e-learning 9回目 Unit 5, Workbook 5, e-learning 10回目 Unit 6, Workbook 5, e-learning 11回目 Unit 6, Workbook 6, e-learning 12回目 Unit 7, Workbook 7, e-learning 13回目 Unit 7, Workbook 8, e-learning 14回目 Unit 8, Workbook 9, e-learning 15回目 Unit 8, Workbook 10, e-learning 16回目 定期試験		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	ワークブックのスピーチを完成する、それを覚えて、原稿を見ないでスピーチができるようにする		
キーワード/Key word	スピーキング、リスニング、音読		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	映画英語の聞き取り方、開文社、Openvoice Workbook Intermediate, Kaigai Connection		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、スピーキングテスト10%、e-learning 小テスト40%		
受講要件(履修条件)/Requirements	欠席をしないようにする、スピーチなどの課題をやってくる		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	自分のこと、考えを英語で話してみましょう		
授業計画詳細/Course Schedule			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents		

第1回	Introduction, sample listening test, e-learning教材の説明
第2回	Listening 1, プリント教材(1)
第3回	Listening 2, プリント教材(2)
第4回	Listening 3, プリント教材(3)
第5回	Listening 4, プリント教材(4)
第6回	e-learning小テスト(1) (約30分程度), プリント教材(5)
第7回	Listening 5, プリント教材(6)
第8回	Listening 6, プリント教材(7)
第9回	Listening 7, プリント教材(8)
第10回	Listening 8, プリント教材(9)
第11回	Listening 9, プリント教材(10)
第12回	e-learning小テスト(2), プリント教材(11)
第13回	Listening 10, プリント教材(12)
第14回	Listening 11, プリント教材(13)
第15回	まとめ
第16回	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 1
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/23		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013023	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2M(英3)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟23 / RoomA-23		
対象学生 (クラス等) / Object Student	2M (英3)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2078 (教養教育事務室)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 2時30分より		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	世界の様々な文化や分野における、個性豊かな人々によって書かれた英文を熟読し、人類の優れた知恵や思想を学ぶ。科学技術の急激な発達の中にある今こそ、改めて人類の叡智に触れることにより、教養を高め、自己を磨く一助とする。常に自分で考え、教養を深め、研鑽に努めることが、将来医師を目指す学生の皆さんには重要且つ必要不可欠です。英語の長文を正確に意味を理解して、読めるようになる。総合的な英語全般の能力について学び、復習し、さらには向上させる。特に、文法事項とパラグラフ・リーディングに重点を置き、英文の読解力と理解度を深める。		
授業到達目標/Goal	世界の様々な人物や出来事に関する関心や知識を深め、また、それらを理解することができる。また、興味を持ち、自らの考えを持ち、説明することができる。英文の読解力を高め、意味を正確に読み取ることができる。総合的な英語力の養成をねらい、語句や文法事項の定着を図り、リーディングとリスニングの能力を伸ばすことができる。英文は古典の名文であり、高度なレベルのものが多く、さらなる読解力を養うことができる。		
授業方法 (学習指導法) /Method	予習を充分に行ってきた上で、英文の内容についての意見を発表する。英文を精読し、理解度を確認し、読解の方法を指導する。語句や構文、文法事項に重点を置きながら、内容の正確な把握ができるようになる。テキストの練習問題により、説明と指導を行いながら、語彙と文法事項の定着を図り、また、リスニングの能力を養う。テキストのテーマについて、意見を述べ、或いは討論し、自らの考えを深める。テーマについては、様々な資料等を用いて紹介する。世界の様々な人物や出来事に関する関心や知識を深め、また、それらを理解することができる。また、興味を持ち、自らの考えを持ち、説明することができる。英文の読解力を高め、意味を正確に読み取ることができる。総合的な英語力の養成をねらい、語句や文法事項の定着を図り、リーディングとリスニングの能力を伸ばすことができる。		
授業内容/Class outline/Con	テキストの題材は文系と理系を問わず多岐にわたり、読みやすく興味深いものである。毎回、十分な予習を前提とした上で、テーマについての意見を発表する。或いは意見を交換し合う。資料を示して、それらの考察を行う。 テキストの英文を精読や速読を行い、正確な理解を図るべく、文章の内容を確認していきながら、語句や文法事項、及び英文理解の方法や技術を指導する。本文の内容理解をチェックするための設問を解き、その中で語彙や文法事項、またリスニングの指導と解説をする。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	あらかじめ英文を熟読し、音声を聴き、入念な準備をして臨んでください。 また、大学時代は書物を多く読み、人格を高め深い教養を身に付けておきましょう。 毎回必ず、英単語を調べ、英文テキストを読み、CDを聴き、問題を解いて授業に臨むこと。授業後は改めてテキストを熟読し、疑問点がないように理解を確かなものにします。小テスト等で確認しますので、予習・復習を徹底しましょう。		
キーワード/Key word	古典によるリーディング・スキルの向上 / 世界の様々な事象 / 心と人生を豊かに / 教養を高める / 人文科学 / 自然科学 / 思想 / 文学		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Comprehensive English through Select Unforgettable Writings 『一度は読んでおきたい名文から学ぶ総合英語』(野村忠央他: 朝日出版社 / DTP出版・発行) 音声教材は、ホームページサイトよりダウンロードしてください。 http://www.dtpublishing.com/download.html 英和辞典(電子辞書)を必携すること。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験 50%、e-learning 40%、小テスト 10%を基準とします。 定期試験を筆記で行います。 また、受講中の活動や態度を非常に重視しますので、注意しましょう		
受講要件(履修条件)/Requirements	授業には、全回出席することを期待します。授業には、必ず予習をして臨みましょう。		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	授業には必ず予習をして臨んで下さい。あらかじめ音声教材を聴き、英単語の意味を調べ、文章の大意を掴み、テキストの問題を解いておきます。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 10月3日	導入・授業内容の説明
第2回 10月10日	2. 行動の規範
第3回 10月17日	5. もし3日間だけ目が見えたら
第4回 10月24日	8. 読書論
第5回 10月31日	9. 独立独行
第6回 11月7日	14. スポーツと競争心 【第1回 e-learning 小テスト】
第7回 11月14日	15. 思想の自由
第8回 11月21日	18. 孤独
第9回 11月28日	19. 科学を通して見る世界(1) by Thomas Huxley
第10回 12月5日	28. 言語と種の類似性
第11回 12月12日	29. フランクリン自伝
第12回 12月19日	16. 二十年後 【第2回 e-learning 小テスト】
第13回 1月9日	31. 雄弁家としてのアブラハム・リンカーン
第14回 1月16日	第8部 4. 選ばなかった道
第15回 1月23日	第8部 1. 青年よ、大志を抱け 5. 青春
第16回 2月6日	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/23		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013024	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2M4) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	川島 浩勝 / Kawashima Hirokatsu		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	川島 浩勝 / Kawashima Hirokatsu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	川島 浩勝 / Kawashima Hirokatsu		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟35(call1) / RoomC-35(call1)		
対象学生(クラス等) / Object Student	医学部(2M4)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kawashima tc.nagasaki-gaigo.ac.jp 注意:メールのマナー(ビジネスレター等)が守られている場合のみ、返信し、対応する。(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory			
担当教員TEL/Tel	095-840-2000(長崎外国語大学 内線334)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業終了後、質問を受けつける。また、話し合いにより、後日、時間を設定する場合がある。		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	「総合英語II」における学習成果を基に、高度なリスニング力とリーディング力を身につけるための勉強法を学ぶ。		
授業到達目標/Goal	最終的な目標は、1)リスニングに対応できる語彙力・発音力のアップ、2)口語英語のスピード・イントネーション・リズム等に対応できるリスニング力・発音力の強化、3)長い英文をリスニングのスピードで読めるようになる、の3つであるが、本授業の到達目標は、受講者がこらら3つの目標を達成するための基礎的情報を得ることである。		
授業方法(学習指導法)/Method	オーセンティックな教材をベースに、センテンスディクテーションや音楽を利用した発音練習などのタスクを組み合わせ、授業が行われる。受講者が自己のリスニング力とリーディング力を客観的に把握・理解できる場面が用意され、同時に、高度なリスニング力とリーディング力を身につけるための学習方法を学べるようになっている。なお、学習状況等(基礎学力、理解度、進度)を勘案して、シラバスの内容を変更したり、また、メニューを追加することがある。		
授業内容/Class outline/Con	毎回の授業では、概して、3つのタスクに取り組み。タスク終了後、セルフチェックやペアチェックを通し、自己点検を行い、それらを踏まえ、担当者の指導を受ける。その後、自分の問題点を文章化し、学期末のレポートの材料とする。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	基本的に毎回課題が出される。授業中に導入部分(部分ディクテーション等)を実際に行い、残りが課題となる。また、ネット上のニュース等を見て、新しい単語や表現等を整理し、まとめる課題も出される。		
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	基本的にはプリント教材を配布するが、授業中実施する英語力診断テストの結果によっては、副教材を購入する場合がある。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	基本的に、E-Learning 40%・課題25%・期末試験35%で総合的に評価するが、授業の進捗等により課題25%・期末試験35%に関しては、割合を若干変更することがある。なお、欠席1回でマイナス7点(正当な理由がある場合は考慮する)となる等の「授業ルール」があるので注意すること。詳細は、授業で配布する資料を参照すること。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。(TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	課題は多いが、意欲的に取り組んで、英語の力をつけて欲しい。		
授業計画詳細/Course Schedule			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
1回	授業方針の説明・英語力診断テスト・授業関連アンケート		
2回	多聴読プログラム1(題材:アメリカの家族生活)・リスニングのための基礎語彙1・センテンスディクテーション&リピーティング1・母音に関する類似音の発音		
3回	多聴読プログラム2(題材:アメリカの家族生活)・リスニングのための基礎語彙2・センテンスディクテーション&リピーティング2・母音に関する類似音の識別		
4回	多聴読プログラム3(題材:アメリカの家族生活)・リスニングのための基礎語彙3・センテンスディクテーション&リピーティング3・子音に関する類似音の発音		

5回	多聴読プログラム4 (題材: アメリカの家族生活)・リスニングのための基礎語彙4・センテンスディクテーション&リピートイング4・子音に関する類似音の識別
6回	e-learning小テスト1回目 第1回?第5回の授業の振り返り(フィードバック)・音楽と英語学習の関係についての講義・音楽教材の収集と情報交換
7回	多聴読プログラム5 (題材: アメリカの家族生活)・リスニングのための時事語彙1・センテンスディクテーション&オーバーラッピング1・音楽の中の類似音1
8回	多聴読プログラム6 (題材: アメリカの家族生活)・リスニングのための時事語彙2・センテンスディクテーション&オーバーラッピング2・音楽の中の類似音2
9回	多聴読プログラム7 (題材: アメリカの家族生活)・リスニングのための時事語彙3・センテンスディクテーション&オーバーラッピング3・音楽の中の類似音3
10回	多聴読プログラム8 (題材: アメリカの家族生活)・リスニングのための時事語彙4・センテンスディクテーション&オーバーラッピング4・音楽の中の類似音4
11回	多聴読プログラム9 (題材: アメリカの家族生活)・教養番組語彙1・教養番組のリーディング1・センテンスディクテーション&シャドーイング1・音楽の中の連続音1
12回	e-learning小テスト2回目 多聴読プログラム10 (題材: アメリカの家族生活)・教養番組語彙2・教養番組のリーディング2・センテンスディクテーション&シャドーイング2・音楽の中の連続音2
13回	多聴読プログラム11 (題材: アメリカの家族生活)・教養番組語彙3・教養番組のリーディング3・センテンスディクテーション&シャドーイング3・音楽の中の連続音3
14回	多聴読プログラム12 (題材: アメリカの家族生活)・教養番組語彙4・教養番組のリーディング4・センテンスディクテーション&シャドーイング4・音楽の中の連続音4
15回	第7回?第14回の授業の振り返り(フィードバック)・レポート作成上の留意点の確認
16回	学期末試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/23		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013025	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2M5) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	高橋 明香 / Takahashi Sayaka		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	高橋 明香 / Takahashi Sayaka		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	高橋 明香 / Takahashi Sayaka		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟34 / RoomB-34		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	sayaka.university@gmail.com (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	sayaka.university@gmail.com		
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日 12:10 ~ 12:30 (メールにて事前に連絡必要)		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	学生中心のアクティブラーニング型の授業です。今までインプットした単語や文法力などを存分に生かしアウトプットすることによって英語の総合力向上を目指します。		
授業到達目標/Goal	1・英語を発話することに慣れる 2・音読練習を通して単語力・発音・リスニング力を向上させる 3・グループワークを通して他のグループメンバーといかに協力しプレゼンテーションを成功の為に自ら考え実行に移す		
授業方法 (学習指導法) /Method	主にペア・グループ活動を行います。授業毎にペアを替え、多くのクラスメイトと英語でのコミュニケーションを体験してもらいます。また、プレゼンテーションを通して人前で話すことを経験し他の人と共に活動する大変さ、重要さ、楽しさを感じてもらいたいと思っています。		
授業内容/Class outline/Con	Reading, Listeningを通して単語量や知識を増やします。また、音読の練習を行い発音の練習も行います。 Speakingの時間は基本となる文法を復習しながら主にその文法を用いてSpeakingの練習をします。またランダムにトピックを出し、英会話の練習をします。 Group activityの時間はプレゼンに向けたグループ活動を行います。事前に原稿を作成しますので、ライティングの練習と捉え、一人およそ1分ぐらいの量の英作文を作ります。 16回目には定期試験を実施します。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業時に行う音読の練習を授業後にも行ってください。プレゼンテーション用の原稿に関しても期日までに作成終了するよう授業時間で終われない分は事後学習になります。また、英語環境を作るために英語で英語やドラマの鑑賞を積極的に行ってください。各自目指している英語の試験がある場合は問題集などに取り組みましょう。		
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	授業時にプリントを配布します		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	小テスト (10回実施) 10% / プレゼンテーショングループ評価 20% / 定期試験 20% / レポート提出 10% / e-learning 小テスト 40%		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	これからの学習、及び社会に出た後に英語を実際に使えるようにこの授業を通し練習をします。今まで学んできたリスニング力、語彙力、文法力を総合的に活用するよう試みてください。授業終了後に英語をアウトプットする事に慣れ、少しでも自信をつけてくれたら幸いです。全員、積極的に参加してください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	オリエンテーション / Speaking activity Group activity (グループ作成 + プレゼンターマ決め)		
第2回	小テスト / Reading activity / Speaking activity Group activity (アウトライン + 担当決め)		

第3回	小テスト / Listening activity / Speaking activity Group activity (プレゼン準備)
第4回	小テスト / Reading activity / Speaking activity Group activity (プレゼン準備)
第5回	小テスト / Listening activity / Speaking activity Group activity (英文完成)
第6回	小テスト / Reading activity / Speaking activity Group activity (proofread) e-learning小テスト1回目
第7回	Speaking activity Group activity (プレゼンリハーサル及び最終確認)
第8回	第1回 プレゼンテーション
第9回	小テスト Listening / Speaking activity Group activity (プレゼン内容決め)
第10回	小テスト Reading / Speaking activity Group activity (アウトライン+担当決め)
第11回	小テスト Listening / Speaking activity Group activity (プレゼン準備)
第12回	小テスト Reading / Speaking activity Group activity (英文完成) e-learning小テスト2回目
第13回	Speaking activity Group activity (proofread)
第14回	小テスト Reading / Speaking activity Group activity (プレゼンリハーサル及び最終確認)
第15回	第2回 プレゼンテーション
第16回	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/23		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013026	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2M6) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟31 / RoomA-31		
対象学生 (クラス等) / Object Student	2M6		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	r_otsubo hotmail.co.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Laboratory	非常勤講師室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜 12:50 ~ 14:20		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	このクラスは、健康問題に焦点を当てたテキストを用い、リーディング力、リスニング力の強化を図る一方、専門用語、専門分野の知識を深めていきます。		
授業到達目標 / Goal	1. 健康に関する用語が用いられた文を読み、大意を掴むことができる。 2. 自分の持っている知識を使ってリスニングの内容を推測することができる。 3. 医療に関するグラフデータを正確に理解することができる。		
授業方法 (学習指導法) / Method	この授業は座学で基礎的な知識を学び、学んだことを踏まえ、グループでディスカッションしていく授業形態を取る。よって、主体的参加を求めます。		
授業内容 / Class outline / Con	第1回目~第4回目は、健康格差の是正、患者と社会についてなどの倫理問題に関して、第5回目~第13回目は災害時の緊急医療などの臨床会話について、第14回目~15回目は臓器移植など、再び倫理問題に関して前半は座学で学び、後半、グループ活動をして理解を深めていきます。第16回目に定期試験を実施します。		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	各課、テーマの補足情報があるので、授業前にしっかりと補足情報を読んで授業に臨むこと。また、ディスカッションで自身の意見が述べられるよう、授業内で学習した表現方法等は次回の授業で活用できるよう復習しておくこと。		
キーワード / Key word	Health		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	GETTING TO KNOW MEDICAL GENRES 医療系学生のための総合英語 三修社 ¥1,900+税 第1回目の授業の初めに、教室でテキストを購入するので、代金を忘れずに。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業内個人取り組み (14回×2=28%) + ディスカッション (14回×1=14%) + 定期試験 (18%) + e-learning小テスト (3step・Power Words) (40%) = 合計100%のうち60%以上を合格とする。		
受講要件 (履修条件) / Requirements	全回出席が原則		
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る 社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシス広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシス広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095 - 819 - 2006 (FAX) 095 - 819 - 2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	教科書販売 Introduction		
第2回	Unit 1 Closing the Health Gap in a Generation		
第3回	Unit 2 Between the Physician's Obligations to Patients and to Society		
第4回	Unit 3 Triage during Pandemic Influenza		

第5回	Unit 4 Planning and Responding to Pandemic Influenza
第6回	第1回 e-learning 小テスト(30分程度) Unit 5 Management of an Emergency
第7回	Unit 6 Caution against Foodborne Diseases
第8回	Unit 7 Sleep Apnea Syndrome
第9回	Unit 8 FDA Drug Safety Newsletter
第10回	Unit 9 For Transparency of Clinical Trials
第11回	Unit 10 Metabolic Syndrome
第12回	第2回 e-learning 小テスト(30分程度) Unit 11 How to educate Patients
第13回	Unit 12 Frontiers in Immunology
第14回	Unit 13 A Fight against HIV / AIDS
第15回	Unit 14 Death, Organ Transplantation and Medical Practice
第16回	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/25		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013027	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2P1) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山口 敦子 / Yamaguti Atuko		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	山口 敦子 / Yamaguti Atuko		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	山口 敦子 / Yamaguti Atuko		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟41 / RoomA-41		
対象学生 (クラス等) / Object Student	2P1		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	095-846-0084 (長崎純心大学)		
担当教員オフィスアワー / Office hours	授業終了時		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	世界情勢や文化、身近な問題まで幅広い内容を伝える海外のニュース番組を題材に、リスニング、リーディング、スピーキング、ライティングの4技能をバランスよく伸ばす。また国際的な社会問題に触れることにより、視野の拡大に繋げる。		
授業到達目標 / Goal	ニュース英語のリズムや速度に慣れ、リスニング力を向上させる。文法的に重要な構文、社会問題の観点から重要なキーワードを確認しながら、ニュースの内容を大まかに把握することができるようにする。		
授業方法 (学習指導法) / Method	イギリスの代表的なニュース番組であるBBCニュースのビデオ教材を視聴しながらリスニング練習と和訳や演習問題による内容把握を行う。文法の上で重要な英語構文は重点的に説明する。ニュースの要旨を作成する。最後にニュースに関連した話題でペアワークをする。		
授業内容 / Class outline/Con	テキストの各ユニットの中から学生にとって興味深い内容を持つニュースを扱う。毎回テキスト付属のDVDでニュースクリップを視聴し、リスニング問題の予習をしておく。授業でニュースクリップを視聴しながらリスニング問題の解答を確認する。ニュースの本文を完成させ、文法事項や表現、単語を確認しながら、内容把握を行う。次にニュースに使われた重要な単語と5W1Hに関する問題演習を行うことで細部の理解を目指す。ニュースの要約文を完成させる。ニュースに出てきた英語の単語や表現を用いてペアワークをする。		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	DVDでリスニングと練習問題の予習をしておく。		
キーワード / Key word	ニュース英語、リスニング、リーディング		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	Seeing the World through the News 4 (金星堂)		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業への積極的な取り組み状況 (発表) 10% 定期試験 50%、 e-learning 小テスト40% (3step Call, Power Words) 課外学習のe-learningに関しては第1回目の授業の際に説明します。		
受講要件 (履修条件) / Requirements	毎回リスニング、和訳、問題演習の予習をして授業に臨むこと		
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	BBCのニュースに、英語圏の文化や現代意識をくみ取りながら、生きた英語を学んでいきましょう。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	イントロダクション ?Wonky Vegetables: リスニング演習と内容把握		
第2回	?Wonky Vegetables: 総合問題演習と要約文の完成、ペアワーク		
第3回	Money for Children's Sports: リスニング演習と内容把握		
第4回	Money for Children's Sports: 総合問題演習と要約文の完成、ペアワーク		

第5回	Tracking Down Dog Owners with DNA: リスニング演習と内容把握
第6回	e-learning 小テスト1回目 Tracking Down Dog Owners with DNA: 総合問題演習と要約文の完成、ペアワーク
第7回	A Hybrid Solar Balloon: リスニング演習と内容把握
第8回	A Hybrid Solar Balloon: 総合問題演習と要約文の完成、ペアワーク
第9回	The Freedom Tower in New York: リスニング演習と内容把握
第10回	The Freedom Tower in New York: 総合問題演習と要約文の完成、ペアワーク
第11回	e-learning 小テスト2回目 Home-Schooling: リスニング演習と内容把握
第12回	Home-Schooling: 総合問題演習と要約文の完成、ペアワーク
第13回	Using SNS to Relieve Eating Disorders: リスニング演習と内容把握
第14回	Using SNS to Relieve Eating Disorders: 総合問題演習と要約文の完成、ペアワーク
第15回	The Threat to Antarctic Penguins: リスニング演習と内容把握、総合問題演習と要約文の完成
第16回	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/25		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013028	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2P2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟42 / RoomA-42		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	r_otsubo_hotmail.co.jp のメールで受け付けます。(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜 12:50 ~ 14:20		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	このクラスは、健康問題に焦点を当てたテキストを用い、リーディング力、リスニング力の強化を図る一方、専門用語、専門分野の知識を深めていきます。		
授業到達目標/Goal	1. 健康に関する用語が用いられた文を読み、大意を掴むことができる。 2. 自分の持っている知識を使ってリスニングの内容を推測することができる。		
授業方法 (学習指導法) /Method	この授業は座学で基礎的な知識を学び、学んだことを踏まえ、T/F問題をグループで話し合い、ディスカッションしていく授業形態を取る。よって、主体的参加を求めます。		
授業内容/Class outline/Con	第1回目~第3回目は食習慣など個人の健康問題に関して、第4回目~第8回目は地球規模の健康問題に関して、第9回目~12回目は未来の治療に関して、第13回目~第15回目は健康的な社会に向けて今後の取り組みについて、前半は座学で学び、後半、グループ活動をして理解を深めていきます。第16回目に定期試験を実施します。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	各課、テーマの補足情報があるので、授業前にしっかりと補足情報を読んで授業に臨むこと。また、ディスカッションで自身の意見が述べられるよう、授業内で学習した表現方法等は次回の授業で活用できるよう復習しておくこと。		
キーワード/Key word	Health		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Mindfulness (南雲堂) ¥1,800 + 税		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業内個人取り組み (14回 × 2 = 28%) + ディスカッション (14回 × 1 = 14%) + 定期試験 (18%) + e-learning小テスト (3step・Power Words) (40%) = 合計100%のうち60%以上を合格とする。		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
1回目	Introduction		
2回目	Sense of Taste and Eating Habits		
3回目	Lose Weight and Stay Active		
4回目	Dangers of Internet Addiction		
5回目	Before It Is Too Late		
6回目	e-learning 小テスト1回目 Global Water Problem		
7回目	Global Cooperation to Prevent Dementia		
8回目	Battle against the Ebola Virus		

9回目	Need for Disaster Medicine: DMAT and JMAT
10回目	Angelina's Decision
11回目	e-learning 小テスト2回目 Ethical Implications of Prenatal Testing
12回目	ES Cells and iPS Cells
13回目	Mindfulness in Today's Multitasking Culture
14回目	Preventing Child Abuse
15回目	Towards a More Inclusive Society
16回目	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 1
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/18		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013029	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2T(英1)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	廣江 顕 / Akira Hiroe		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟33 / RoomA-33		
対象学生(クラス等) / Object Student	L6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	言語教育研究センター廣江研究室(環境科学部1階)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2378		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにより随時受け付ける		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	論理的に大意を素早く日本語でまとめる訓練を行う。		
授業到達目標/Goal	まとまった英文の大意をつかみながら、日本語と英語で要約ができるようになる。		
授業方法(学習指導法)/Method	授業の前半では、TOEIC/TOEFL/IEALTS形式の問題をテストゼミ形式で行い、その後、解答・解説を行う。後半では、テキストを用いてreadingに特化した、論理的に大意をつかむ訓練を行う。		
授業内容/Class outline/Con			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	rapid reading, listening, e-learning materials		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	『ニュースとエッセイで読む健康、自然、生命』、英宝社、1800円(税別)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	e-learning小テスト(40%), 予習チェック(20%), 定期試験(40%)		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	Introduction, sample listening test, e-learning教材の説明		
第2回	Listening 1, テキストUnit3		
第3回	Listening 2, テキストUnit5		
第4回	Listening 3, テキストUnit8		
第5回	Listening 4, テキストUnit11		
第6回	e-learning小テスト(1)(約30分程度), テキストUnit12		
第7回	Listening 5, テキストUnit15		
第8回	DVD教材(1), Dictation		
第9回	DVD教材(2), Dictation		
第10回	Listening 6, テキストUnit2		
第11回	Listening 9, テキストUnit4		

第12回	e-learning小テスト(2), テキストUnit6
第13回	Listening 10, テキストUnit7
第14回	Listening 11, テキストUnit8
第15回	まとめ、テキストUnit12
第16回	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013030	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2T(英10)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	ローン 悦子 / Lawn Etsuko		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	ローン 悦子 / Lawn Etsuko		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	ローン 悦子 / Lawn Etsuko		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟41 / RoomA-41		
対象学生 (クラス等) / Object Student	(2T(英10))		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	etsukolawn@hotmail.com (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業の前後、またはメールにて質問を受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	本授業では、大学や社会で必要とされる英語の基礎能力の習得を目指します。英語は、世界とつながるための有効なツールです。今後、英語を使えるようになると、あなたの世界はグローバル単位で大きく広がりますし、職業上でも様々なチャンスを得られる機会が増えることでしょう。本授業では、皆さんになかなか機会のない英語の「話す」「書く」のアウトプットの能力の向上を目指す活動に慣れ親しんでもらい、これまでの「知識としての英語」から実際に「使える」コミュニケーション能力を1つでも多く身につけてもらうことを目指します。		
授業到達目標/Goal	<ul style="list-style-type: none"> (1) 異文化について書かれたトピックの英文を要約できる。 (2) 与えられた写真(あるいは絵)を見て的確に英語で表現することができる。 (3) やや簡易な会話を聞いて要約できる。 (4) その会話の和訳を英訳できる。 (5) 与えられたトピックについて3分間会話を続けることができる。 (6) 洋画を英語音声、英語字幕で視聴し、内容をある程度理解することができる。 (7) 洋画のある映像の発音、イントネーション、間等を練習し、ネイティブにより近い発音で音読できる。 		
授業方法(学習指導法)/Method	<p>授業では、上記の目標を達成するために必要な表現・スキルの説明と演習をします。さらに授業内容を定着するために、ほぼ毎レッスン小テストを行います。テキストをベースに基礎的なコミュニケーションに役に立つような表現を学習していきます。また、新しい語彙、表現力を増やすためにネイティブスピーカーの生活圏にある素材を用いた教材、洋画(DVD視聴)を使用し、Readers' theater(朗読劇)などの活動を通して日本人学習者の苦手なイントネーション、単語のつなぎ方、間の取り方などの改善を図り、ペアワーク、グループワークをより多く取り入れて授業を進めていきます。英語圏の文化、習慣の違いにも触れていきます。</p> <p>1回の授業は、以下の流れで進めて行きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 小テスト (2) テキストを使用した演習(グループワーク、Readers' theater等の学習を含む) (3) 3分間(フリーorトピック) (4) 洋画視聴(5分程度) <p>提出されたグループワークは、添削評価して返却します。</p>		
授業内容/Class outline/Con	第1回のオリエンテーションの授業では、授業で扱う内容や学習方法、評価方法などを説明します。授業は、演習形式で行います。授業では、眠ったボキャブラリー&表現を「使える」英語へと変えるために、受講生には、ペアワーク、グループワークを通して出来る限りアウトプット能力を高めるためにスピーキング&ライティングなどの機会を設けます。特に、スピーキングの明瞭さを向上させるために、DVDの視聴、補助教材も適宜使用しReaders' theater(朗読劇)などの活動を通して、イントネーション、間の取り方などに焦点をあてて練習していきます。また、スピーキングの弱点を克服するために、学習した表現が適切に使われているか等確認しながら練習していきます。会話の練習を何度も繰り返すことにより、日本語と英語の発想の違いなどを体感してほしいと思います。テキスト付属のSelf-study CD-ROMを使用し予習、復習をして授業に臨んで下さい。また、本授業では、e-learning教材を課外学習として取り組んでもらいます(評価40%)。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	各自テキスト付属のCD-ROM等を使用し予習、復習をして授業に臨んで下さい。		
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書としてJack C. Richards・David Bohlke 著 『Four Corners 3 Student's Book B with Self-study CD-ROM』 Cambridge University Press - ISBN:978-0-521-12754-7を使用します。 *第1回目の授業までに、必ず生協の販売コーナーで各自購入して下さい。		

成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験20%、授業中の発表及び積極的な姿勢、小テスト、グループワーク、Readers' theater 40%、課外学習のe-learning 小テスト40%(3 Step Call System, Power Words)を総合的に判断します。
受講要件(履修条件)/Requirements	教科書、英語辞典(電子辞書可)を毎回持参、また毎回授業に出席すること(時間厳守)。学習する内容は、きちんと予習、復習すること!
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	英語が話せる(使える)と世界(チャンス)が広がります。今できることをどんどんトライして下さい。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 10月2日	オリエンテーション、授業の進め方、Self-introduction、DVD視聴(2回目以降も継続的に視聴)
第2回 10月16日	テキストRelationships
第3回 10月23日	Relationships (G/W)
第4回 10月30日	Relationships, e-learning 復習他
第5回 11月6日	1回目e-learning 小テスト(3step, Power words), Relationships
第6回 11月13日	Readers' theater , Music
第7回 11月20日	Music
第8回 11月27日	Music (G/W)
第9回 12月4日	Music
第10回 12月11日	Readers' theater , e-learning 復習他
第11回 12月18日	2回目e-learning 小テスト(3step, Power words), On Vacation
第12回 12月25日	On Vacation (G/W)
第13回 1月15日	On Vacation
第14回 1月22日	On Vacation, Review
第15回 1月29日	Review
第16回 2月5日	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 1
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/18		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013031	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2T(英2)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	宇佐美 康子 / Usami Yasuko		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	宇佐美 康子 / Usami Yasuko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	宇佐美 康子 / Usami Yasuko		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟15 / RoomB-15		
対象学生(クラス等) / Object Student	2T2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	usamikan fsinet.or.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日昼休み		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	今まで培ってきた一文一文を正確に読む力(精読力)を保持しつつ、ある程度まとまった量の英文を、ある程度速く読んで、ある点についての情報をできるだけ正確に引き出す、或いは、大意を取る力(速読力)を育てる。英語文章の構成を学び、段落ごとの要点と段落間の関係を取る練習をする。また、聴解の活動を通して、英語によるオーラルコミュニケーションの基礎を強化する。現在多くの分野において、第一線の情報は、英語経由で最も早く詳しく数多く手に入る傾向にある。その現状を前提に、実践で役立つような英語の読解力の向上を目指す。		
授業到達目標/Goal	テキスト程度の英文をある程度の速さで読み、必要な情報を探せ、ある程度の大意が取れること。必要な場合は、正確な英文理解のために基本文法が適用でき、正確に意味が取れること。文脈に応じて語彙の解釈ができること。基本的な英語を、聞いて理解できること。		
授業方法(学習指導法)/Method	演習形式		
授業内容/Class outline/Con	Science Communication in English をテキストに用いる。テキストは主として、科学の、あるいは科学と社会の関わりについて書かれたリーディング・パートと、科学小論文について学生と指導者が話しているリスニング・パートとでできている。その他の補助的な設問も利用しながら、読み、聞き、自分の考えや感想を述べ、ペアあるいは4人で質問を出し答える等のチーム活動も行う。リーディング・パートについては、初めの5回は精読を中心に、中間の5回は速読を中心に、最後の5回は2種類のスキルの両方をバランスよく組み合わせて使えるように演習を行う。 授業の最初は、予習型の小テストを行う。テスト範囲は前回に、和文英訳と英単語を指定し、その中から出題する。その後リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの演習をする。(学生は指示された範囲や内容を、音読を含め必ず家で予習して授業に参加すること。各文の意味を取る、或いは、各英単語の音を確認するだけでなく、英語のリズムとスピードで音読できることは、将来、ある程度のまとまった量のある程度の速さで読むためには大切なので、音読を軽視しないこと。)音読する、必要な情報を抜き出す、大意を取る、文法を確認する、精読する、などを行う。テキストにある設問を適宜利用する。また、プリント教材も補助的に利用する。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	スキミング、スキヤニング、キーワードリーディング、フレーズリーディング、パラグラフリーディング。		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Science Communication in English, Mari Taniguchi, Asahi Press, 1700円+税。 第一回目の授業の初めに教室で教科書を購入するので、代金を忘れずに。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	課外学習のe-learning 40%(3 Step-CALLとPower Words とを内容とする2回の小テスト、各約30分)、定期試験45%、ほぼ毎回のテキストについての小テスト約10%、授業での提出物、積極的な参加等約5%。		
受講要件(履修条件)/Requirements	全回出席が原則。		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る 社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシス広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 。アシス広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095 - 819 - 2006 (FAX) 095 - 819 - 2948 (E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp		

備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	<p>毎回予習タイプの小テストをします。範囲は前回は、英文と英単語とを指定します。これは、好評です。</p> <p>予習して授業に臨むことが原則です。</p> <p>英語の力を維持し、さらに向上させるためには、大学での授業に加えて家庭での学習が必要です。</p> <p>英語が苦手な学生もいると思いますが、努力すれば、必ず英語の力は向上します。がんばってください。</p>
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクション、 Unit 1 Science and Communication
第2回	Unit 2 Engineered Sakura
第3回	Unit 3 Science Is for Everyone
第4回	Unit 4 Galileo and Science Communication
第5回	Unit 5 What Is Information?
第6回	第1回 e-learning 小テスト(30分程度) Unit 6 The Advent of Writing
第7回	Unit 7 Leonardo da Vinci's Perspective
第8回	Unit 8 Scientific Insight into Colors
第9回	Unit 9 Science Communication Activity
第10回	Unit 10 Into the Future
第11回	Unit 11 Communication through Occupation
第12回	第2回 e-learning 小テスト(30分程度) Unit 12 The Hope of and Anxiety over Robots and Automation
第13回	Unit 13 Technology and Gambling Addiction
第14回	Unit 14 Cats and Snacks in Rome
第15回	Unit 15 Water Crisis
第16回	期末テスト

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 1
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/18		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013032	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2T(英3)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟24 / RoomA-24		
対象学生 (クラス等) / Object Student	2T(英3)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2078 (教養教育事務室)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 10時30分より		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	人間の資質や生き方、世界の様々な事柄に関して書かれた優れた英文を熟読し、青年期にある学生の皆さんがこれから生きていくうえで大切な知恵や人生の指針について学ぶ。教養を高め、自己を磨く一助とする。また、ここで学んだ知識を将来の生き方に役立てられるよう、身に付ける。常に自分で考え、教養を深め、研鑽に努めることが、将来優秀な工学士になれることはもとより、人として、学生の皆さんには重要かつ必要不可欠です。英語の長文を正確に意味を理解して、読めるようになる。総合的な英語全般の能力について学び、復習し、さらには向上させる。特に、文法事項とパラグラフ・リーディングに重点を置き、英文の読解力と理解度を深める。英文を「英語で」理解できるようになる。		
授業到達目標/Goal	人間の優れた資質や生き方について関心や知識を深め、また、それらを理解することができる。また、興味を持ち、自らの考えを持ち、説明することができる。英文の読解力を高め、意味を正確に読み取ることができる。総合的な英語力の養成をねらい、語句や文法事項の定着を図り、リーディングとリスニングの能力を伸ばすことができる。		
授業方法 (学習指導法) /Method	予習を充分に行ってきた上で、英文の内容についての意見を発表する。英文を精読し、理解度を確認し、読解の方法を指導する。語句や構文、文法事項に重点を置きながら、内容の正確な把握ができるようになる。テキストの練習問題により、説明と指導を行いながら、語彙と文法事項の定着を図り、また、リスニングの能力を養う。テキストのテーマについて、意見を述べ、或いは討論し、自らの考えを深める。テーマについては、様々な資料等を用いて紹介する。世界の様々な人物や出来事に関する関心や知識を深め、また、それらを理解することができる。また、興味を持ち、自らの考えを持ち、説明することができる。英文の読解力を高め、意味を正確に読み取ることができる。総合的な英語力の養成をねらい、語句や文法事項の定着を図り、リーディングとリスニングの能力を伸ばすことができる。		
授業内容/Class outline/Con	教材の内容は、読みやすく興味深いものである。毎回、十分な予習を前提とした上で、テーマについての考察を行う。 テキストの英文を精読や速読を行い、正確な理解を図るべく、文章の内容を確認していきながら、語句や文法事項、及び英文理解の方法や技術を指導する。本文の内容理解をチェックするための設問を解き、その中で語彙や文法事項、またリスニングの指導と解説をする。 あらかじめ英文を熟読し、音声を聴き、入念な準備をして臨んでください。 また、工学部で学ぶにあたり、書物を多く読み、人格を高め深い教養を身に付けておきましょう。 今回のテーマが、自らの成長と将来の仕事や人生に必ずや役立つことと思います。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	毎回必ず英単語を調べ、英文テキストを読み、音声教材を聴き、問題を解いて、授業に臨むこと。授業後は改めてテキストを熟読し、疑問点がないように理解を確かなものにします。小テスト等で確認をしますので、予習・復習を徹底しましょう。		
キーワード/Key word	リーディング・スキルの向上 / 人間の資質 / 生き方と人生 / 世界の様々な事象 / 心と人生を豊かに / 教養を高める		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Living in a Global Community 『グローバル社会を生きる：道を拓く人々』 (小林純子: 朝日出版社) 英和辞典 (電子辞書) を必携すること。 音声教材は、 http://text.asahipress.com/free/english にて、無料配信しています。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験 50%、e-learning 40%、小テスト10%を基準とします。 定期試験を筆記で行います。 課外学習のe-learningに関しては、第1回目の授業の際に説明します。 また、受講中の活動や態度を非常に重視します。		
受講要件 (履修条件) /Requirements	授業には、全回出席することを期待します。授業には、必ず予習をして臨みましょう。		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	授業には必ず予習をして臨んでください。あらかじめ音声教材を聴き、英単語の意味を調べ、文章の大意を掴み、テキストの問題を解いておきます。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4月11日	導入・授業内容の説明
第2回 4月18日	Unit 1
第3回 4月25日	Unit 2
第4回 5月2日	Unit 3
第5回 5月16日	Unit 5
第6回 5月23日	Unit 4 【e-learning 小テスト 第1回目】
第7回 5月30日	Unit 6
第8回 6月6日	Unit 7
第9回 6月10日	Unit 8
第10回 6月13日	Unit 10
第11回 6月20日	Unit 11
第12回 6月27日	Unit 9 【e-learning 小テスト 第2回目】
第13回 7月4日	Unit 12
第14回 7月11日	Unit 14
第15回 7月18日	Unit 15
第16回 8月1日	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 1
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/18		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013033	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2T(英4)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟42 / RoomA-42		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	r_otsubo_hotmail.co.jpで受け付けます。(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日 12:50 ~ 14:20		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	この授業では、社会、スポーツ、科学技術、環境、医療、文化など、幅広い分野について書かれた英文記事を通して、急速に移り変わる世界を分析的に理解する力を養成します。		
授業到達目標/Goal	1. テキストの英文を辞書なしでも大意がつかめる。 2. 新聞記事の特徴をつかみ、記事の内容を掴むことができる。 3. 授業で扱った内容に対して、自分の意見を伝えることができる。		
授業方法 (学習指導法) /Method	この授業は座学で基礎となる文法、英字新聞の特徴について学習した上で、実際に英文記事を読み、大意をつかんでいきます。また、グループワークで理解の確認をしていきます。		
授業内容/Class outline/Con	第1回目~5回目では社会・文化に関する話題、第6回目~10回目ではスポーツ・技術に関する話題、第11回目~15回目では健康・文化の話題に触れて各話題に対し分析的に理解する力をつけていく。第16回目に定期試験を実施します。また、毎回、英字新聞の特徴に触れていく。第16回目に定期試験を実施します。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業前にテキストで扱うトピックについてインターネットや書籍を用い、テキスト内に出てくる専門用語について調べておくこと。また、次回の授業で前回学習した英字新聞の特徴についての応用問題を解かせるのでしっかり復習しておくこと。		
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Insights 2017 (金星堂) ¥1,900 + 税		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業内発表 (10%) + e-learning小テスト (3step・Power Words) (40%) + 定期試験 (50%) = 100%のうち60% (60点) 以上を合格とする。		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
1回目	Introduction		
2回目	Traveling with Your Dog 英字新聞の特徴		
3回目	Please Take Just a Nibble 英字新聞の特徴		
4回目	Let's Go to the Museum 英字新聞の特徴		
5回目	A Fork in the Road 英字新聞の特徴		
6回目	e-learning 小テスト1回目 Products by Women for Women 英字新聞の特徴		

7回目	Japan's Tokusatsu Hero Gone Global 英字新聞の特徴
8回目	Go for the Gold with New Wheelchairs! 英字新聞の特徴
9回目	Manzai for Education 英字新聞の特徴
10回目	Your Car Might Be Hacked 英字新聞の特徴
11回目	How Much Is This Autograph? 英字新聞の特徴
12回目	e-learning 小テスト2回目 Math Drills for Cambodian Pupils 英字新聞の特徴
13回目	Flying Causes Problems 英字新聞の特徴
14回目	A Romantic Bridge between... 英字新聞の特徴
15回目	Microbes Decide Your Health 英字新聞の特徴
16回目	定期試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 1
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/18		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013034	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2T(英5)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山崎 有介 / Yamazaki Yusuke		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	山崎 有介 / Yamazaki Yusuke		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	山崎 有介 / Yamazaki Yusuke		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟13 / RoomA-13		
対象学生(クラス等) / Object Student	2T(英5)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	pro-1223 hotmail.co.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業終了直後		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	英語を知識として終わらせるのではなく、活用するスキルとして学習するために、それぞれのLessonは2つの学習目標(Can-do)を軸として展開する。「夢をかなえる」ため、アメリカに留学中の日本人大学生の春樹、将来の夢を追うアメリカ人大学生のKatieを主人公とし、興味深いテーマを扱った生き生きとした英文とともに、英語の4技能の力を総合的に育成する。		
授業到達目標/Goal	無理なく通常の英文が読め、聴覚力を養うことで、発音の向上を目指し、英語における表現力を豊かにしたい。TOEICや英検などの資格試験のスキルアップにも役立てたい。		
授業方法(学習指導法)/Method	語彙の確認、リスニングによる音声把握、音読による発音練習、英文の読解力と表現力を養う。		
授業内容/Class outline/Con	毎回一つずつLessonを進む。Can-do?Two pictures?Warm-up Questions?Talk in pairs!?Keywords?Conversation?Useful Expressions?Reading?Pronunciation?Grammar for Communication?Writing—Express Yourself?Can-do Checkの順で展開される。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	Listening/Speaking/Reading/Writing/Vocabulary/Grammar		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Journeys - Communication for the Future - (Asahi Press)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	中間試験20%、定期試験20%、小テスト10%、e-learning小テスト40%(3 Step CALL、Power Words)、授業への姿勢(発言、質問など)10%		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	予習のときにReadingを一読した後は、注と【語彙・文法問題】に目を通してから、辞書をひいて読み直してほしい。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 4/11	Orientation & Quiz : これからの学習の準備		
第2回 / 4/18	Lesson 1: Communication: 現在形と現在進行形		
第3回 / 4/25	Lesson 2: Friendship: ?過去形と過去進行形		
第4回 / 5/2	Lesson 3: Health: ?未来の表現		

第5回 / 5/9	Lesson 4: Environment: ?助動詞
第6回 / 5/16	Lesson 5: Fashion: ?現在分詞・過去分詞・不定詞・関係詞 e-learning小テスト1回目
第7回 / 5/23	Lesson 6: Food: カンマ
第8回 / 5/30	前半のまとめ (筆記試験を含む)
第9回 / 6/6	Lesson 7: Science & Technology: ?比較の表現
第10回 / 6/13	Lesson 8: Study Abroad: ?比較の表現
第11回 / 6/20	Lesson 9: College Life in the U.S.: 受け身・使役の表現
第12回 / 6/27	Lesson 10: Steve Jobs: 仮定法 e-learning小テスト2回目
第13回 / 7/4	Lesson 11: Volunteer Work: 話法
第14回 / 7/11	Lesson 12: Internship: 代名詞・所有代名詞
第15回 / 7/18	Unit 15: An International World: ?ディスコース標識
第16回 / 7/25	後半のまとめ (定期試験を含む)

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013035	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2T(英6)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟35(call1) / RoomC-35(call1)		
対象学生 (クラス等) / Object Student	(2T6)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	環境科学部1階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2094		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火4 水4 木2		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	このクラスは、幕末の長崎における医学・薬学・工学に関する近代化の歴史を学びながら、リーディング力および専門に関する英単語を含めた語彙力の養成を行います。また、リスニングや音読の訓練も行い、音声面での強化も行います。Business English の教材から、工学に関する話題を選び、リスニングやスピーキングの訓練をします。		
授業到達目標/Goal	テキストの英文を辞書なしでも大意がとれるようにします。語彙レベルでは、テキストで指定されたKey Word 約200語およびテキスト中のWords and Phrases 約300語の計500語を確実に意味がわかるようにします。また、テキスト中に指定してある60のKey Sentenceが書けるようにします。同時にCDを使い、その構文が、スラスラ言えるようにします。またe-learning教材パワーワーズとリスニング教材3 Stepの指定した範囲や時間をクリアしてもらいます。		
授業方法 (学習指導法) /Method	演習形式で行います。指定された英文テキストは、大意を取る練習をします。また細かな部分の読解は、テスト形式のプリントを解きながら、行ないます。指定された範囲をきちんと読んで、予習してこることも大切です。また授業中に配布するプリント教材を用いて、リスニングの練習や専門語彙修得を図ります。さらに、e-learning 教材、パワーワーズと3 Step も課し学力の向上をはかるとともに、評価にも加えます。		
授業内容/Class outline/Con	e-learning 教材のテストに関しては、大学指定の小テストに加え、担当教員作成の独自の小テストを行います。 授業は教科書を用いてリーディングの練習をします。学生は指示された範囲や内容を必ず予習して授業に参加してください。ここでは、音読の練習も行います。英語のリズムや音から英語を学ぶことも大切です。このテキストを用いて、速読練習をし、大意をつかみ、必要な情報を読み取る練習をします。テキストの詳細の部分の読解は、テスト形式のプリントを用いて、効率的に行います。 またe-learning 教材パワーワーズや3 Step CALLの教材を授業中の一部を利用して行うとともに、残りは授業外の学習として、指定するペースで各自学習してもらいます。 英語の力を維持し、さらに向上させるためには、大学での授業に加えて家庭での学習が必要となります。英語が苦手な学生もいると思いますが、担当者から指示された家庭学習や予習を行えば、必ず英語の力は向上します。がんばってください。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	スキミング、スキニング、キーワードリーディング、フレーズリーディング、リピーティング		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書 (テキスト) : Pioneers of Western-Style Medical Education and Modern Technology in Japan (EIKO-SHA) (CD付) 1,900円		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	成績評価は、定期試験50%、授業中の発表10%、e-learning 40% (テスト) で行います。		
受講要件 (履修条件) /Requirements	全回出席が原則。教科書も必ず購入すること。		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	授業の詳細に関しては、担当教員より1回目の授業時に説明が行なわれますので、よく聞いて指示にしたがってください。		

授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション Unit 1. Dr. Broek as a Teacher of Western Technology (1) Business English Robot (1) 3 Step CALLの教材 (People at Work) Power Words Level 6 Unit1-5
第2回	Unit 2. Dr. Broek as a Teacher of Western Technology (2) Business English Robot (2) 3 Step CALLの教材 (People at Work) Power Words Level 6 Unit 6-10
第3回	Unit 3. Pompe: Founder of the First Medical School in Japan (1) Business English Robot (3) 3 Step CALLの教材 (People at Work) Power Words Level 6 小テスト
第4回	Unit 4. Pompe: Founder of the First Medical School in Japan (2) Business English Robot (4) 3 Step CALLの教材 (People at Work) Power Words Level 6 Unit11-15
第5回	e-learning テスト第1回目 Business English Robot (5)と復習 Power Words Level 6 Unit 16-20
第6回	Unit 5. The Dutch Navy and the Transfer of Technology to Japan (1) Business English obesity (1) 3 Step CALLの教材 (People at Work) Power Words Level 6 小テスト
第7回	Business English obesity (2) 3 Step CALLの教材 (People at Work) Power Words Level 6 Unit 21-25
第8回	Unit 6. The Dutch Navy and the Transfer of Technology to Japan (2) Business English obesity (3) 3 Step CALL (People at Work) Power Words Level Unit 6 26-30
第9回	Unit 7. The Dutch Navy and the Transfer of Technology to Japan (3) Business English obesity (4) 3 Step CALLの教材 (People at Work) Power Words Level 6 小テスト
第10回	Unit 8. The Dutch Navy and the Transfer of Technology to Japan (4) Business English obesity (5)と復習 3 Step CALLの教材 (People at Work) Power Words Level 6 Unit 31-35
第11回	e-learning テスト第2 回目 Business English Good Posture (1) 3 Step CALLの教材 (People at Work) Power Words Level 6 Unit 5 36-40
第12回	Unit 10 The Dutch Steamship Company Business English Good Posture (2) Power Words Level 6 小テスト
第13回	Unit 11 The Dutch Steamship Company Business English Good Posture (3)(4) Power Words Level 6 Unit 41-45
第14回	Unit 12 The Dutch Steamship Company Power Words Level 6 Unit 46-50
第15回	Unit 13. Steam Factory Nagasaki 1856 Business English Good Posture 復習 Power Words Level 6 小テスト

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013036	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2T(英7)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟36(call2) / RoomC-36(call2)		
対象学生(クラス等) / Object Student	(2T7)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	t-nishi nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	言語教育研究センター110		
担当教員TEL/Tel	095-819-2095		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日12:50~13:30 他は、only by appointment		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	基礎的な英語運用能力を高めることを授業のねらいとする。特に、音声言語によるコミュニケーション能力向上を目指す。また、リスニング教材・リーディング教材として時事英語にふれる。		
授業到達目標/Goal	授業を通して、種々の速読のスキル、リスニングストラテジー、英語によるコミュニケーション活動に慣れ、基礎的なコミュニケーション能力を身につけることを目標とする。また、日本語直訳によらない英語表現、特に、Plain Englishの基礎を身につける。		
授業方法(学習指導法)/Method	授業の前半では、日本人学習者が抱えるリスニング上の問題点を理解する訓練、速読の訓練、表現力を養うPlain Englishによる表現練習を行う。授業の後半では、前半で行う訓練を発展させた authenticな教材・題材を用いた訓練を行う。英語音声学・応用言語学・言語学等の知見を取り入れ、ペアワークやインフォメーションギャップを用いたコミュニケーション活動を中心に行う。Current Topicsを扱った英字新聞記事を速読する。		
授業内容/Class outline/Con	英語の獲得をスキルの獲得ととらえて、スキル獲得のための訓練を様々な手法を用いて行う。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	Reading and listening strategies		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Better Health for Every Day (金星堂)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	評価は、e-learning学習(3Step Listening + Power Words)(40%)、小テスト(50%)、積極的な授業への参加(10%)等を総合的に判断する。3Stepを用いたe-Learning学習は、2回のテストでもって評価する。e-learning小テスト: 1回目 11/6-11/10, 2回目 12/18-12/22の授業日に実施 Power Wordsの小テストは、e-learning学習の小テストに組み込まれます。		
受講要件(履修条件)/Requirements	毎回、復習を行うこと。		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	授業で紹介される聞き取りのこつ等を配布される電子化教材を用いて必ず復習すること。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	第1回 オリエンテーション 授業の進め方、及び授業で取り上げるスキルの概要説明		
第2回	第2回 速読(phrase reading)とペアワーク(1), Fuel your body and mind.		
第3回	第3回 速読(phrase reading)Laughing will save you from going crazy.		
第4回	第4回 速読(phrase reading)とペアワーク(2), The French Paradox		

第5回	第5回 速読 (phrase reading) Don't stay away from natto.
第6回	第6回 Turn-taking (1), Is snoring a bad sign?
第7回	第7回 速読 (phrase reading) と ^ハ アワーク (3), Turn-taking (2)
第8回	第8回 速読 (phrase reading) と, Getting a good night sleep is a challenge.
第9回	第9回 速読 (phrase reading) と ^ハ アワーク (4), Current Issues
第10回	第10回 速読 (phrase reading) と ^ハ アワーク (5), Chocolate and its magical power.
第11回	第11回 速読 (phrase reading) と ^ハ アワーク (6), Processed Food.
第12回	第12回 速読 (phrase reading) と Environment Health Threats.
第13回	第13回 速読 (phrase reading) と Genetically modified food
第14回	Essay Writing 入門
第15回	第14回 速読 (6) まとめ
第16回	

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013037	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2T(英8)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	西原 真弓 / Nishihara Mayumi		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	西原 真弓 / Nishihara Mayumi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	西原 真弓 / Nishihara Mayumi		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟42 / RoomA-42		
対象学生 (クラス等) / Object Student	2T(英8)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	nishihara kwassui.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業の前後。それ以外は、メールで連絡をしてください。		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	国際社会で活躍する日本企業に関する英文の記事を読んだり、聞いたりして、情報を的確に理解する。さらに、理解した情報を元に内容をわかりやすく人に伝えるための要約の仕方や意見の言い方などを習得する。		
授業到達目標/Goal	現代社会に関わる内容の英文を的確に読み取ったり、聞き取ったりする能力を身につける。さらに、情報を人に伝える方法を身につける。		
授業方法 (学習指導法) /Method	授業では、リスニングやリーディングが中心になりますが、情報を人に伝える練習をペアワークや、グループディスカッションで行います。毎回授業の最初に、前回の授業の内容に関する小テストを行う。		
授業内容/Class outline/Con	国際社会で活躍する日本企業に関する英文の記事を読んだり、聞いたりする。また、英語を使って表現する練習を行う。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	予習・復習をすること。さらに、毎回の小テストのための復習を行うこと。		
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Yasuo Nakatani, Ryan Smithers Global Leadership (金星堂)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験 50%、小テスト 10%、e-learning 40%		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	Initiating World's Biggest Joint Marketing Project		
第2回	Creating Value and Making a Difference		
第3回	Enhancing Luxury Brand Identity		
第4回	Changing a Big Company with Management of Technology		
第5回	Reviving a Leading Brand e-learning 小テスト1回目		
第6回	Negotiating with Headquarters		
第7回	Making a Challenging Business Profitable		
第8回	Becoming a Representative Corporate Citizen in China		
第9回	Developing New Business in Emerging Markets		
第10回	De-centralizing Marketing Strategies		

第11回	Competing with Big Companies by Establishing a Regional Brand e-learning 小テスト2回目
第12回	Sustaining Brand Identity and Global Business Strategies
第13回	Enhancing Global Brand Communication
第14回	Developing a Global Leader for Diversity Management
第15回	Building Global Business Models

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20170590013038	科目番号 / Subject code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Subject	総合英語 (2T(英9)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	藤本 ゆかり / Fujimoto Yukari		
科目分類 / Class type	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟31 / RoomA-31		
対象学生 (クラス等) / Object Student	2T(英9)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Laboratory	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2078 (教養教育事務室)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日 2時30分より		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	人間の資質や生き方、世界の様々な事柄に関して書かれた優れた英文を熟読し、青年期にある学生の皆さんがこれから生きていくうえで大切な知恵や人生の指針について学ぶ。教養を高め、自己を磨く一助とする。また、ここで学んだ知識を将来の生き方に役立てられるよう、身に付ける。常に自分で考え、教養を深め、研鑽に努めることが、将来優秀な工学士になれることはもとより、人として、学生の皆さんには重要かつ必要不可欠です。英語の長文を正確に意味を理解して、読めるようになる。総合的な英語全般の能力について学び、復習し、さらには向上させる。特に、文法事項とパラグラフ・リーディングに重点を置き、英文の読解力と理解度を深める。英文を「英語で」理解できるようになる。		
授業到達目標/Goal	人間の優れた資質や生き方について関心や知識を深め、また、それらを理解することができる。また、興味を持ち、自らの考えを持ち、説明することができる。英文の読解力を高め、意味を正確に読み取ることができる。総合的な英語力の養成をねらい、語句や文法事項の定着を図り、リーディングとリスニングの能力を伸ばすことができる。		
授業方法 (学習指導法) /Method	予習を充分に行ってきた上で、英文の内容についての意見を発表する。英文を精読し、理解度を確認し、読解の方法を指導する。語句や構文、文法事項に重点を置きながら、内容の正確な把握ができるようになる。テキストの練習問題により、説明と指導を行いながら、語彙と文法事項の定着を図り、また、リスニングの能力を養う。テキストのテーマについて、意見を述べ、或いは討論し、自らの考えを深める。テーマについては、様々な資料等を用いて紹介する。世界の様々な人物や出来事に関する関心や知識を深め、また、それらを理解することができる。また、興味を持ち、自らの考えを持ち、説明することができる。英文の読解力を高め、意味を正確に読み取ることができる。総合的な英語力の養成をねらい、語句や文法事項の定着を図り、リーディングとリスニングの能力を伸ばすことができる。		
授業内容/Class outline/Con	教材の内容は、読みやすく興味深いものである。毎回、十分な予習を前提とした上で、テーマについての考察を行う。 テキストの英文を精読や速読を行い、正確な理解を図るべく、文章の内容を確認していきながら、語句や文法事項、及び英文理解の方法や技術を指導する。本文の内容理解をチェックするための設問を解き、その中で語彙や文法事項、またリスニングの指導と解説をする。 あらかじめ英文を熟読し、音声を聴き、入念な準備をして臨んでください。 また、工学部で学ぶにあたり、書物を多く読み、人格を高め深い教養を身に付けておきましょう。 今回のテーマが、自らの成長と将来の仕事や人生に必ずや役立つことと思います。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	毎回必ず英単語を調べ、英文テキストを読み、音声教材を聴き、問題を解いて、授業に臨むこと。授業後は改めてテキストを熟読し、疑問点がないように理解を確かなものにします。小テスト等で確認をしますので、予習・復習を徹底しましょう。		
キーワード/Key word	リーディング・スキルの向上 / 人間の資質 / 生き方と人生 / 世界の様々な事象 / 心と人生を豊かに / 教養を高める		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Living in a Global Community 『グローバル社会を生きる：道を拓く人々』 (小林純子: 朝日出版社) 英和辞典 (電子辞書) を必携すること。 音声教材は、 http://text.asahipress.com/free/english にて、無料配信しています。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験 50%、e-learning 40%、小テスト10%を基準とします。 定期試験を筆記で行います。 課外学習のe-learningに関しては、第1回目の授業の際に説明します。 また、受講中の活動や態度を非常に重視します。		
受講要件 (履修条件) /Requirements	授業には、全回出席することを期待します。授業には、必ず予習をして臨みましょう。		

アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	授業には必ず予習をして臨んでください。あらかじめ音声教材を聴き、英単語の意味を調べ、文章の大意を掴み、テキストの問題を解いておきます。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 10月2日	導入・授業内容の説明
第2回 10月16日	Unit 1
第3回 10月23日	Unit 2
第4回 10月30日	Unit 3
第5回 11月6日	Unit 5 【e-learning 小テスト 第1回目】
第6回 11月13日	Unit 4
第7回 11月20日	Unit 6
第8回 11月27日	Unit 7
第9回 12月4日	Unit 8
第10回 12月11日	Unit 10
第11回 12月18日	Unit 9 【e-learning 小テスト 第2回目】
第12回 12月25日	Unit 11
第13回 1月15日	Unit 12
第14回 1月22日	Unit 14
第15回 1月29日	Unit 15
第16回 2月5日	定期試験